DESIGNING
FUTURE SOCIETY
FOR OUR LIVES

いのち輝く未来社会のデザイン

OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)
出展参加説明会

2021年8月19日

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

目次

０１　全体概要　・・・・・P2

- 万博の概要、参加メニューの概要説明

０２「テーマ事業協賛」　・・・・・・P13

- テーマ事業の概要
- テーマ事業計画の内容
- テーマ事業への参加について

０３「未来社会ショーケース事業出展」　・・・・・・P57

- 未来社会ショーケース事業出展の意義
- 各事業の内容（スマートモビリティ万博、デジタル万博、バーチャル万博、アート万博、グリーン万博、フューチャーライフ万博）

０４「パビリオン出展」　・・・・・・P96

- パビリオン出展の意義
- 募集要領等
- 募集スケジュール等
- 応募に必要な書類

０５「その他の参加メニュー」等　・・・・・・P107

- 会場整備参加、運営参加、「TEAM EXPO 2025」プログラム参加、催事参加、営業参加、広報・プロモーション参加
- 参加特典、今後のスケジュール

０６　いただいた代表的な質問への回答　・・・・・・P131

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

01

全体概要

これまでの歩みと今後の予定

2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2023年

- 4月　万博立候補及び開催申請について閣議了解
- 9月　立候補申請文書（ビッド・ドシエ）をＢＩＥへ提出
- 11/23　**開催国決定**
- 1月末　一般社団法人　２０２５年日本国際博覧会協会 設立
- 4月　万博特措法の成立
- 10月　公益社団法人 移行
- 12月　ＢＩＥへの登録申請に係る閣議決定
- 12月　シニアアドバイザーの設置
- 2月　アンバサダーの発表
- 2月　登録申請書をＢＩＥへ提出 ※各国へ示す実行計画
- 7/13　**プロデューサーの選定**
- 8/25　**ロゴマークの決定**
- 9/16　**博覧会推進本部が発足（国）**
- 12/1　**ＢＩＥ総会（登録申請書の承認）**
- 12/21　**基本方針を閣議決定（国）**
- 12/25　**基本計画 策定・公表（協会）**
- 3/4　**基本計画説明会**
- 8/19　**出展参加説明会**
- 9-10月　**民間パビリオン出展募集**
- 10-3月　**ドバイ万博（登録博）**
- 春頃　**パビリオン敷地引渡し**
- 春～夏　**前売り入場券販売開始**



ロゴマークの決定
（アンバサダー　松本幸四郎氏）

各国への参加招請活動
公式参加表明（49か国、5国際機関）7/27時点

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

大阪・関西万博の概要

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

Saving Lives (いのちを救う)
Empowering Lives (いのちに力を与える)
Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト

People’s Living Lab （未来社会の実験場）

開催期間

2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間

想定来場者数

約2,820万人

開催場所

大阪 夢洲（ゆめしま）



会場デザイン

海と空が感じられる会場

四方を海に囲まれたロケーションを活かし、世界とつながる「海」と「空」が印象強く感じられる会場







©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

大阪・関西万博の意義

いのち輝く未来社会へ

- 新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先の、新たな時代に向け、世界が一つとなることに意義があり、いのち輝く未来社会のありようを共有することは2025年以後の世界の新たな一歩となる。

SDGs達成・SDGs+beyondへの飛躍の機会

- SDGs達成に向けたこれまでの進捗状況を確認し、その達成に向けた取組を加速させる絶好の機会とする。
- 中長期的な視野を持って未来社会を考えることを通じて、2030年のSDGs達成にとどまらず、その先(+beyond)に向けた姿を示す。

Society5.0実現に向けた実証の機会

- 会場全体を未来社会を先取りした超スマート会場とし、新たな技術、サービス及びシステムの社会実装に向けた「未来社会の実験場」とする。

日本の飛躍の契機に

- 万博会場において、DX(デジタルトランスフォーメーション)による社会変革の新たな形や、地球環境問題への新たな挑戦の形を世界に示す。
- 経済、社会、文化等あらゆる面において、大阪・関西のみならず、日本全体にとって更なる飛躍の契機とする。

※ DX(デジタルトランスフォーメーション)：将来の成長等のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

プロデューサー

会場デザインプロデューサー

藤本 壮介
建築家



会場運営プロデューサー

石川　勝
プランナー、プロデューサー



テーマ事業プロデューサー

福岡 伸一
生物学者、
青山学院大学教授



「いのちを知る」

河森 正治
アニメーション監督、
メカニックデザイナー



「いのちを育む」

河瀬 直美
映画監督



「いのちを守る」

小山 薫堂
放送作家、脚本家



「いのちをつむぐ」

石黒　浩
大阪大学栄誉教授、
ATR石黒浩特別研究所客員所長



「いのちを拡げる」

中島 さち子
音楽家、数学研究者、
STEAM教育家



「いのちを高める」

落合 陽一
メディアアーティスト



「いのちを磨く」

宮田 裕章
慶応義塾大学教授



「いのちを響き合わせる」

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

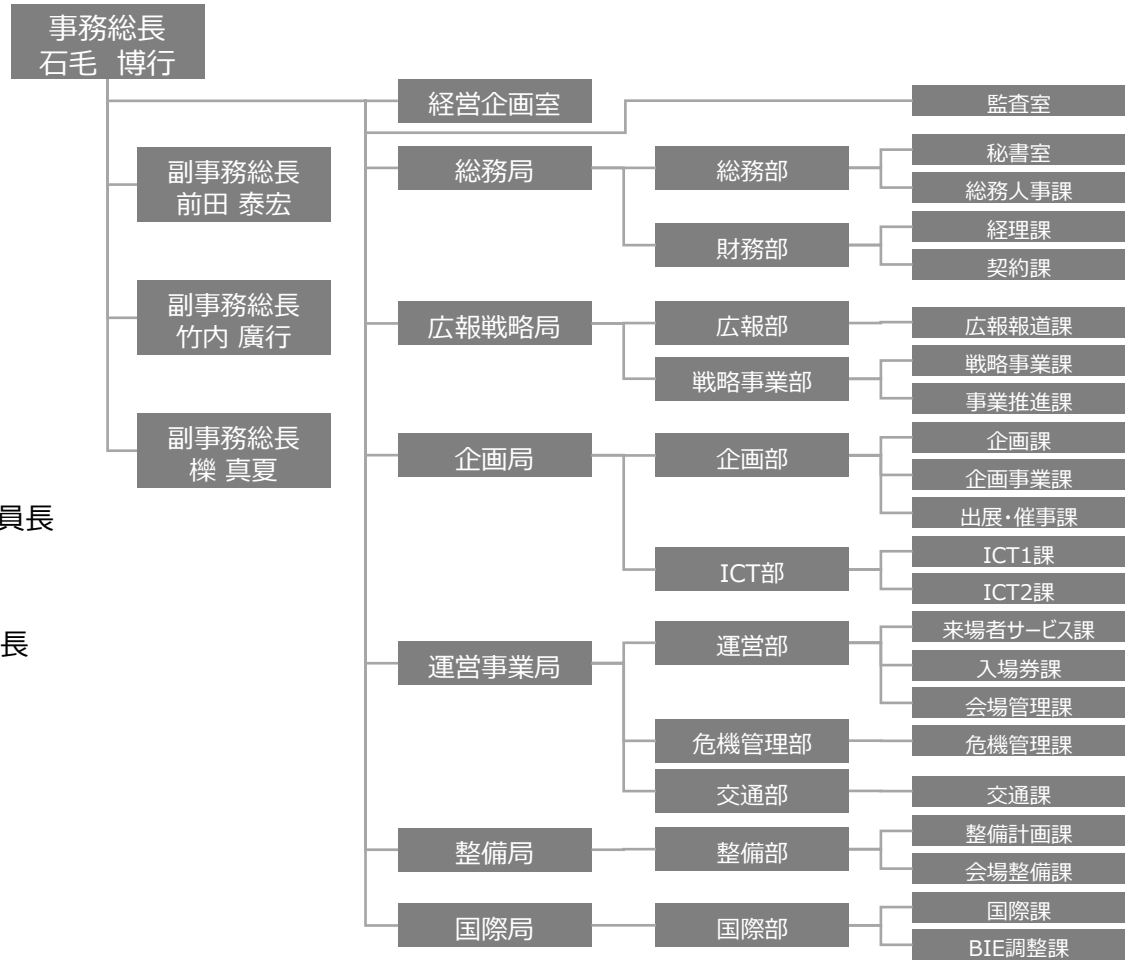
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会　概要

2019年1月30日　法人設立　4月19日　万博特別措置法成立、5月31日　経済産業大臣が当協会を博覧会業務を行う法人に指定
10月21日　内閣府より公益認定を受け、「公益社団法人」となる

【役員構成】（2021年7月１日時点／敬称略）

会長（代表理事）	十倉　雅和	一般社団法人日本経済団体連合会会長
事務総長（代表理事）	石毛　博行	前独立行政法人日本貿易振興機構理事長
副会長（理事）	松本　正義	公益社団法人関西経済連合会会長
	尾崎　裕	関西商工会議所連合会会長、大阪商工会議所会頭
	古市　健	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
	塚本　能交	京都商工会議所会頭
	家次　恒	神戸商工会議所会頭
	三村　明夫	日本商工会議所会頭
	櫻田　謙悟	公益社団法人経済同友会代表幹事
	吉村　洋文	大阪府知事
	松井　一郎	大阪市長
	仁坂　吉伸	関西広域連合長
	國部　毅	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 財務委員会委員長
理事	寺田　千代乃	アートコーポレーション株式会社名誉会長
	髙橋　政代	株式会社ビジョンケア　代表取締役社長
	池坊　専好	華道家元池坊 次期家元、一般財団法人池坊華道会副理事長
副事務総長（理事）		
	前田　泰宏	前中小企業庁長官
	竹内　廣行	前大阪府副知事
	櫟　真夏	前公益財団法人関西経済連合会常務理事
監事	小原　正敏	きっかわ法律事務所 代表弁護士
	中務　裕之	中務公認会計士・税理士事務所所長、公認会計士・税理士

【事務局組織図】



● **人員：** 国・大阪府・大阪市・関西広域連合構成府県市・経済界等より職員を派遣（約270名）

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

企業・団体等の参加　～多様な参加メニューを用意～

OSAKA, KANSAI, JAPAN EXPO 2025

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

会場レイアウト



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

大阪・関西万博への出展の意義

参加メリット

「いのち」をテーマに掲げた万博	ポストコロナ時代の 新たな活力を生み出す契機に
SDGsの達成と その先の+beyondを目指す万博	企業のESG価値を高める機会に
Society5.0に向けた先端技術の 実装実証に取り組む万博	規制改革や実証実験のフィールドとして活用
150の国と25の国際機関が 参加する万博	世界に向けたショーケース・ビジネスチャンスに

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

大阪・関西万博への出展の意義

参加メリット

ベストプラクティスに向けて 共創する万博	新たな価値観の醸成と ネットワーク構築の機会に
オールジャパンで取り組む万博	異業種連携と人材育成の場に
リアルとバーチャルの 融合を目指す万博	XRやDXなど 先駆的な取り組みの場に

※ XR：VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)など現実の認識にはたらきかける技術分野の総称

※ DX(デジタルトランスフォーメーション)：将来の成長等のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

大阪・関西万博への参加による社内外への効果

大阪・関西万博へ参加することで、社内外への好イメージ、モチベーションアップに寄与します。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

02

「テーマ事業協賛」

テーマ事業協賛

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を形にするため
8名のプロデューサーが事業企画を展開します。

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース
事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加
運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025
参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

02

「テーマ事業協賛」

① テーマ事業の概要
② 各テーマ事業計画概要
③ テーマ事業への参加について

テーマ事業の特徴

1. 万博の中核となる事業

▼ 博覧会テーマを語り、深め、未来に残します。
▼ 国際博覧会は、1994年のBIE総会決議によって「人類社会の課題解決の場」と再定義、一新しました。
それによって、テーマ事業は最も重要なプロジェクトとなっています。

2. 最も注目され、最も多くの来場者が訪れる

▼ 太陽の塔やグローバルハウスと同等の事業であり、多くの方に注目される事業です。



➡1970 大阪万博テーマ館「太陽の塔」　提供：大阪府



➡2005 愛知万博テーマ館「グローバル・ハウス」（来館者696万人）　©GISPRI



3. 未来に繋ぐプロジェクト（会期前準備～会期中～会期後の発展）

2021～2024年
プロデューサーと参加企業の共創活動

EXPO 2025
会場での体験と発信

Future
「いのち輝く未来社会のデザイン」
の実現

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

テーマ事業の概要

テーマ事業名称

いのちの輝きプロジェクト

■ 8つの分野とプロデューサー：

日本を代表する8人の専門家が「いのちの輝き」とは何かを語り、深め、
その成果を未来に残すプロジェクトです。

「いのちを知る」



福岡 伸一

生物学者
青山学院大学教授

「いのちを育む」



河森 正治

アニメーション監督
メカニックデザイナー

「いのちを守る」



河瀬 直美

映画監督

「いのちをつむぐ」



小山 薫堂

放送作家、脚本家

「いのちを拡げる」



石黒 浩

大阪大学教授
ATR石黒浩特別研究所
客員教授

「いのちを高める」



中島 さち子

音楽家、数学研究者
STEAM教育家

「いのちを磨く」



落合 陽一

メディアアーティスト

「いのちを響き合わせる」



宮田 裕章

慶應義塾大学教授

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

テーマ事業の構成

■ テーマ事業の構成：　「いのちの輝き」を語り、深め、未来に残すことを象徴する
パビリオンとイベントで構成します

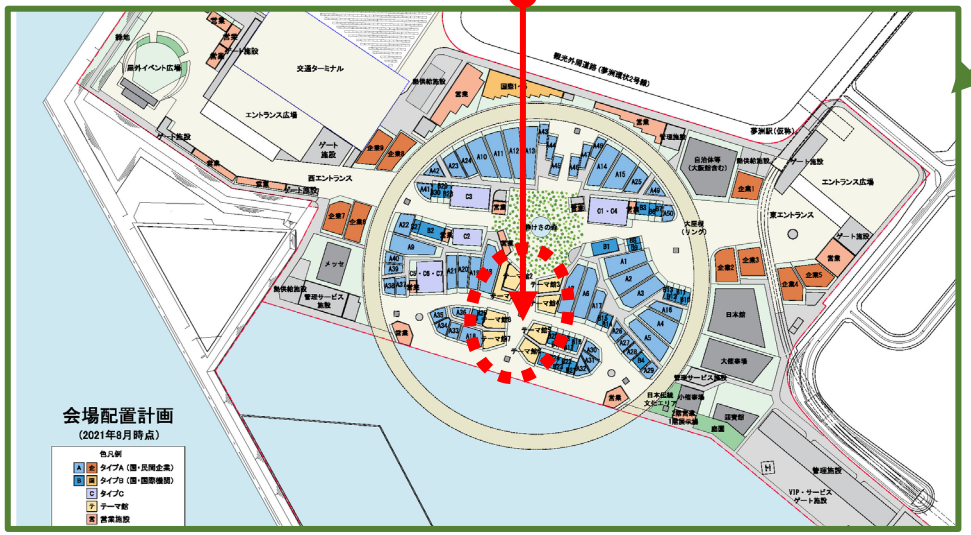
シグネチャーパビリオン

～いのち輝くひろば～

**8人のプロデューサーによる展示で
会場内最大級の領域型パビリオンを構成**

シグネチャーイベント

会場の内外でイベントを実施



※リアル会場での展開を基本にバーチャル会場、
スマート運営サービスでの展開を行います。

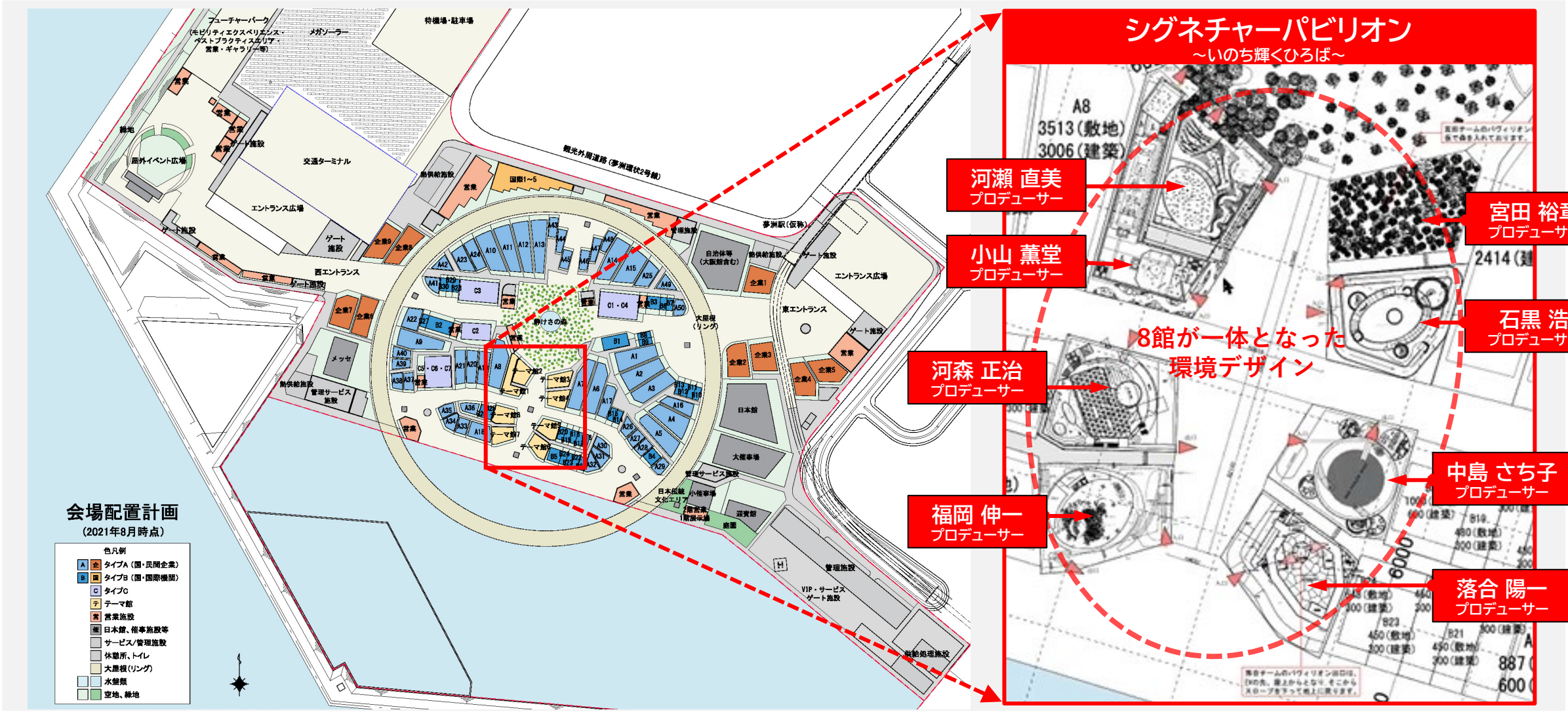
シグネチャーの意味

万博を象徴する特別な事業でありたいという思いを「シグネチャー」という言葉に込めました。
そして、テーマ事業が、その特徴であるクリエイティブ・ドリブンによって、8人の専門家が、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

会場配置

■ 会場配置:　シグネチャーパビリオンは、リングの中央に位置します



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

02

「テーマ事業協賛」

① テーマ事業の概要
② 各テーマ事業計画概要
③ テーマ事業への参加について

いのちを知る

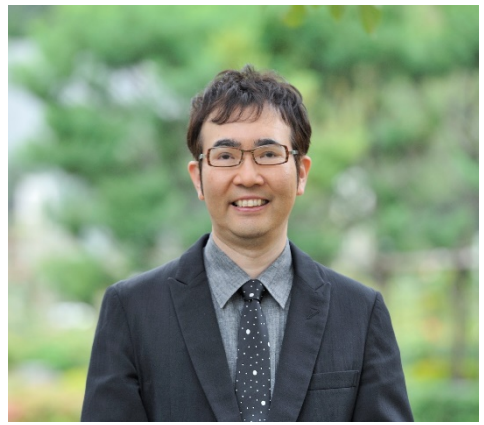
■ コンセプト：

私はあなた。私は地球。
I AM YOU

いのちは流れ。入れ替わり続ける動きそのもの。
いのちは弱さ。壊れやすいから次々と生まれ変わる。
いのちはジグソーパズル。欠けても欠けても補い合う。
いのちは大きなひとつ。無数の違うもの同士のつながり。

生物学者の眼を通して切り取った地球の姿は、
私たちが知っているはずのものとは、まるで異なって見えます。
それは、何事も分けることができず、輪郭も境界線もない世界。

わたしはあなた。あなたはわたし。
わたしは地球。I AM YOU。



プロデューサー 福岡 伸一

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

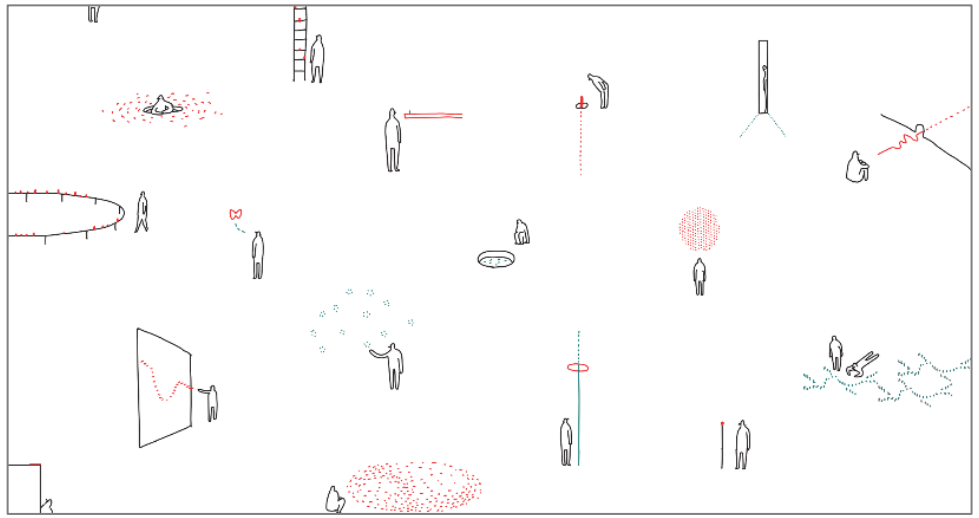
■ シグネチャーパビリオン：

Ｉ AM YOU ～いのち動的平衡～

展示イメージ

生命のような展示

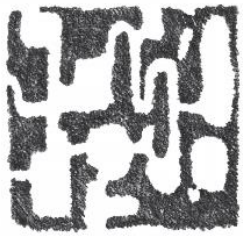
展示物をつくるにあたり、その佇まいに「生きものらしさ」を考えてみます。
長い解説文がなくても、
今までに見た何かから想起できるようなもののあり様。
「～のような」と想像させるものをつくります。

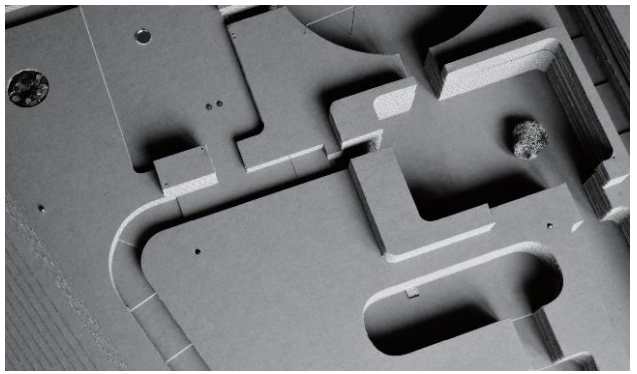


建築デザインイメージ

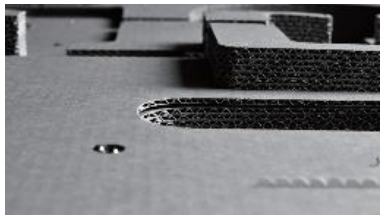
いのちの巣穴

巣穴に迷い込んだような土の中の空間。
展示物は、そこで息づく生命のように散りばめられている
生きているものは居なくても、
生命の気配をそこかしこから感じられる迷路。
生命とはなんだろう。
いのちを巡り、いのちに迷い、いのちを知るパビリオン。









©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーイベント：

MIXED REALITY 技術による坂本龍一コンサート

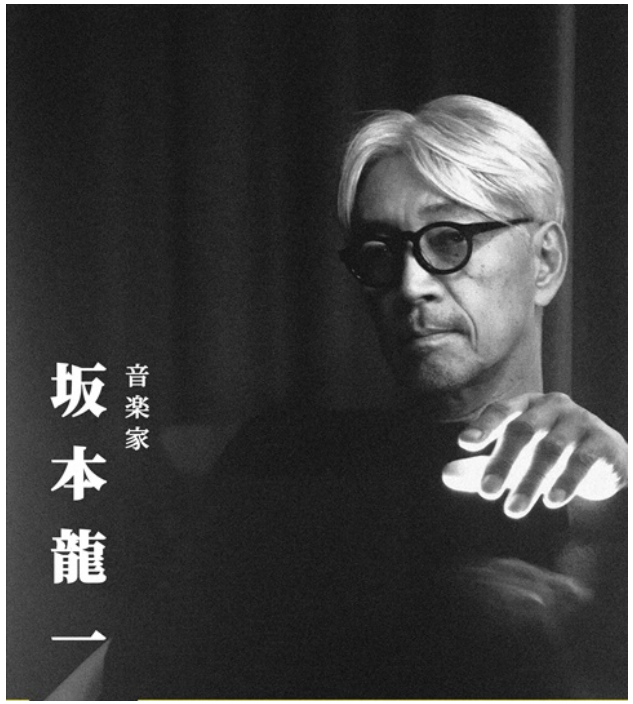
概要

生命をテーマに坂本龍一氏がホログラム映像で出演し、演奏するコンサート

生命をテーマとした坂本龍一氏によるコンサートを開催。

現実世界の形状にホログラムの演出を重ね合わせる
MR（Mixed Reality）を利用。

本人がまるでそこにいるかのような映像演出と、
その他の照明効果を掛け合わせ、
生き物たちと演奏が互いに呼応し合うような
心地良く一体感のある体験を創出する。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

いま、政治、経済、社会、あるいは科学において見失われがちなこと、

それは「いのち」に向かい合うための基本的な態度、つまり生命哲学です。

福岡伸一の「I AM YOU〜いのち動的平衡〜」では、

３８億年の生物進化をたどりながら、ポストコロナの生命哲学を明示していきます。

この思いに共感いただける企業・団体の方に

ぜひご参加、ご助力をいただければ幸いです。



プロデューサー　福岡 伸一

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ コンセプト：

今、ここに共に生きる奇跡

はかなくて、尊くて、力強くて、愛おしくて、
美しいいのちの輝きと、
宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを表現。

人間中心からいのち中心へのパラダイムシフトと、
いのちを守り育てることの大切さを訴求することを目指す。

「今、ここに共に生きる奇跡」



プロデューサー 河森 正治

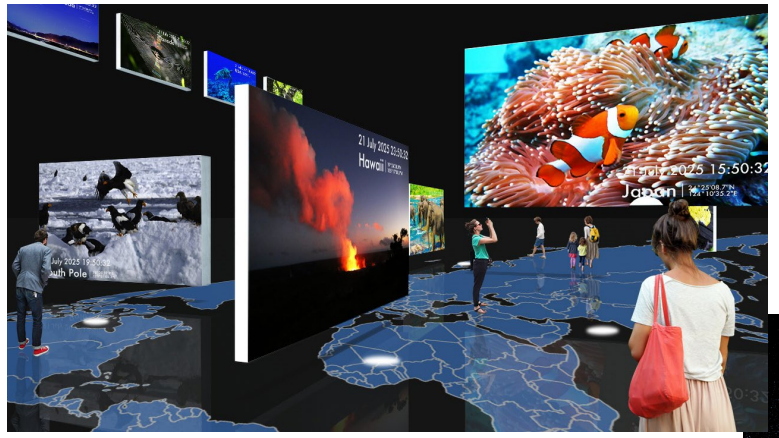
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン: LIVE EARTH × SPACE LIFE

今この瞬間をともに生きる、さまざまな生物や地球の営みを、臨場感あるライブ映像で紹介する地球生態系ミュージアム。
多種多様な生命の尊さへの気づきとともに、その生態系の連鎖のなかに存在する自分を見つめてもらいたい。

展示イメージ

世界各地のさまざまな生態系をライブ中継



火山やオーロラなどの自然現象も地球という生命システムの一部と捉える。さまざまな動物視点のバイオロギング映像も取り入れることで、地球との新たな接し方に気づいてもらいたい。
4K/8K/360度映像など、臨場感ある映像を提供。動物がいない場合でも、スマホをかざせば登場シーンが再生される。



宇宙から見た地球のリアルタイム映像など
地球を飛び出した視点の展示を検討。
地球環境の貴重さを伝えるために、地球外における生態系のシミュレーション展示も検討中。

建築デザインイメージ

建築そのものも ライブアースプロジェクトの一環に。

漁礁を使った建築構造に挑戦し、会期後は魚礁として再利用







会期前にプロトタイプを海に沈め、漁礁の成長を会場でライブ配信

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

LIVE EARTH PROJECT

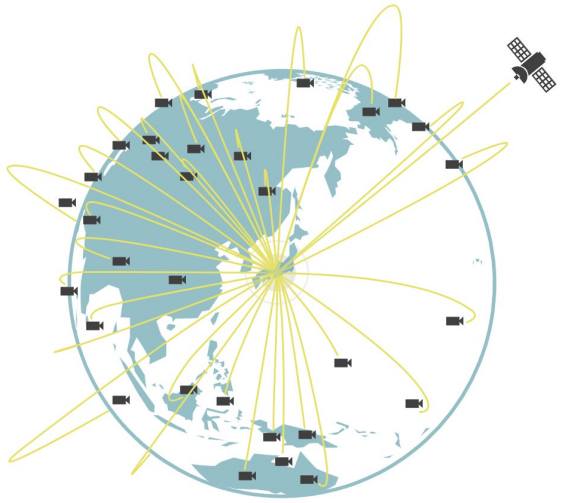
地球規模のライブ配信プロジェクトとして、国の研究機関はもちろん、世界中の一般の人々へ広く参加を求めていく。
プロジェクトを通じて生み出された映像アーカイブやカメラ、通信基盤などの各種資産は、会期後も研究活動に活かしていきたい。

プロセスのプロジェクト化

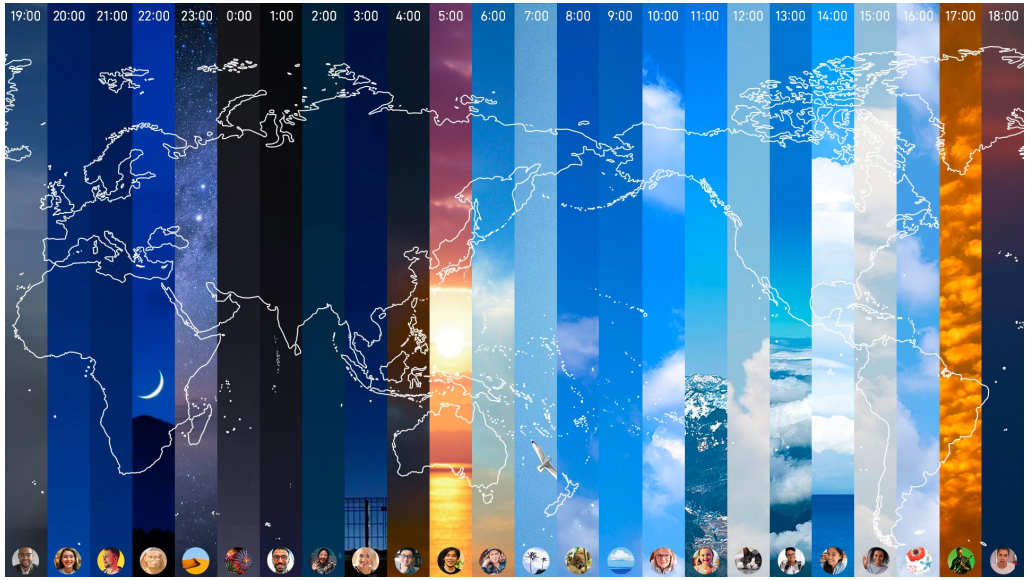
今回の河森パビリオンの主旨に賛同していただける世界各国の研究者や報道機関、また一般の方々を募り、意義あるライブ配信を行えるチームを作っていく。そのプロセスを公開していきたい。

世界のどこからでも高品質なライブ映像や音を配信できるカメラ及び通信キットを用意。水中、湿地帯、地下、宇宙など変化に富むシチュエーションで、時に過酷な状態に耐えられ、そこに息づく生命活動を最も効果的な形で撮影し配信できるシステムを開発したい。

今回のプロジェクトを通じて生み出される映像資産や、カメラ及び通信キットなどの各種資産は、会期終了後も使えるようにし、研究や報道の発展に寄与していきたい。



世界中の人々によるライブ配信



世界中の人々がスマートフォンで今の空をライブ配信し、その空を経度に応じた位置に並べる。我々は一つの星に生き、一つの空で繋がっていることを感じられる展示にしたい。
参加方法は、万博公式アプリから一斉に通知し、同じ時間に空の写真を撮ってもらうカジュアルな方式と、空を捉えた定点カメラでライブ配信してもらう本格的な方式の2方向で検討。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

いのちをめぐる体験（クエスト）の果てに――

このいのちをめぐる“クエスト”を通じて体験者は　自分が決して一人ぼっちではないこと、
宇宙、海洋、大地という時空連続体と多種多様ないのちの連鎖によって織り上げられた
いのちのタペストリーの大切なパートであることを実感。

共に育み合うつながり合った存在として、
いのちを輝かす喜びと責任を感じて行動する力を持ち帰ってもらいたい。

「今、ここに共に生きる奇跡」

この思いに共感いただき、ご参加いただけることをお願いいたします。



プロデューサー　河森 正治

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いのちを守る

■ コンセプト：

“わたし”の中の“あなた”を知る旅

それはきっと、
宇宙にも広がる心の視野を持つこと

そして
人間だけの世界ではないという地球の秩序を取り戻すこと

ああ、この星に暮らす
みんなの中にもいた、わたし、わたしの中にもいた、あなた

世界って素晴らしいな
その一部であれるって、尊いな

そんなことを実感する体験がこのパビリオンでできるといいのに・・・

それが、私のコンセプトのはじまりです。



プロデューサー 河瀬 直美

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン：

いのちのあかし

時空を超え、出逢いと別れを繰り返してきた人類の終わりなき記憶の旅路。
その尊さと、奇跡に想いを馳せる物語（体験）を描く。

展示イメージ

**「記憶」、「自分の中の他者」、「対話」をモチーフに、
「未来の映画」を手法として、一期一会の体験を創り出す。**







建築デザインイメージ

**効率優先で捨てられてきた曲がった木や、枝分かれした木の
個性を活かして、支え合い美しく調和する建築。**





©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーイベント ❶:

木簡タイムマシン

概要

木簡は、古の人の感情を記憶したモノ。
時空を超えて伝えたい「感情」を未来の視点から考える。
「今」の感情を切り取り、未来の人類に伝える新しい木簡の形を
テクノロジーを駆使して模索する。



■ シグネチャーイベント ❷:

森の映画祭と Youth映画ワークショップ

概要

河瀬直美が「森」をテーマにした世界映画祭を開催する。
同時に、国内外の映画監督・クリエイターを招致した
Youth映画づくりワークショップを実施。
彼らはリアリティを大事にした美しい映像作りを通し、
森の多様性に気づき、自然と人間の共存を学ぶ。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

＜いのちのあかし＞

それはきっと、

人間だけの世界ではない地球の秩序を取り戻すこと。

この星に暮らす、みんなの中のわたし、わたしの中のあなたを知ること。

この世界は素晴らしい。その一部であるって、尊いな。

そんなことを実感する体験がこのパビリオンでできるといいのに・・・

それが私のコンセプトのはじまりです。

だれもが、この素晴らしい世界の一部であることを知り、

その思いを多くの人と分かち合うことができるパビリオン。

ここでの体験を通じていのちが輝くことのできる未来をみんなでつくっていきたい。

この思いに共感いただける企業・団体の方にぜひご助力をいただければ幸いです。



プロデューサー　河瀨 直美

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いのちをつむぐ

■ コンセプト：

持続可能な社会の実現に向けて
食の「当たり前」をリセットし、食べることの未来を見つめ直す場所。

人を良くする、と書いて「食」。
本当に人を良くする食とは何なのでしょうか？
いのちをより輝かせるため、これからどのような食が求められるのでしょうか？

この館で目指すこと。それは・・・
食を通じて様々な「当たり前」をリセットすることで
いのちにとって本当に大切なものに気づき、
そこから感謝や優しさが生まれ、
それがやがて、来場者のほのかな幸せにつながる。

そして今夜から、食事の時間をもっと大切にしたくなる。
・・・そんなことを、美味しい料理を楽しんだあとの後味のように
やんわりと伝えます。



プロデューサー 小山 薫堂

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン：

EARTH MART

Sustainable Dining & Groceries

展示イメージ ❶

Groceries Zone

社会課題の解決を目指す食の未来ビジョンを「スーパーマーケット」の世界観で展示

「食べられる事は当たり前」と私たちを錯覚させてしまう「スーパーマーケット」を展示フレームに！その当たり前が、実は奇跡と感謝に満ちていることに来場者は気づきます。同時に、持続可能な社会につながる食の在り方を、買い物をする時のようなワクワクした気分で楽しく学ぶことになるでしょう。

技術進化の延長上にある未来でもなく、SFでもない。食べ方・選び方・生き方をアシストするクリエイティブ思考による「理想のスーパーマーケット」。各コーナー展示においては、開催までの約3年をかけて小山薫堂率いるプロデュースチームと協賛企業との共創を行いながら、その過程を随時発信。そして、来場者が様々な情報や体験、学び、気づきから、新しい食べかたの行動のきっかけとなる場づくりを目指します。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン：

EARTH MART

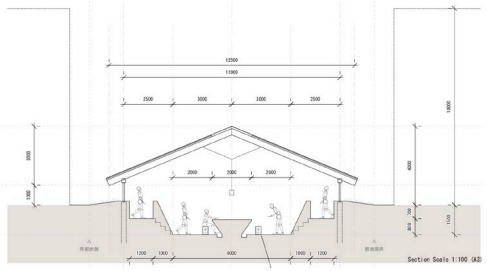
Sustainable Dining & Groceries

展示イメージ ❷

Dining Zone

世界中の人々が囲むワンテーブルのダイニング

「食の価値観」は限りなく多様化し個々人の選択に委ねられています。
敢えて、その一切を排除したシンプルな空間。そこに佇むたった一つの巨大なロングテーブルで、偶然同じ時間にここを訪れた者同士が、あるひとつの食をシェアします。限られた食を適正に分配すること、それぞれの味覚や食の価値観を尊重し合うこと、食べるという行為の共通の幸せを分かち合うこと。皆で「いただきます」という言葉を合唱して、体験者を通じてその意味を世界へと発信します。





©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーイベント：

EARTH MART

Sustainable Dining & Groceries

概要

「食の世界勲章」を生み出すガストロノミーイベント

FOOD VISION 2025（仮）

近代オリンピックがパリ万博の附属大会として開催され、一気に認知度を拡大したように、大阪万博内で料理人の世界的イベントを実施。
食文化の異なる国々の料理人たちがノミネートし、ある課題をテーマにそれを解決するための料理を構築、提案します。

世界のシェフ達によるレシピ展示エキシビション

FOOD MUSEUM（仮）

現代を代表する料理人たちが、その哲学や思想、技術と共に未来に達すべき作品（料理）を完全デジタルデータ化して展示する食のパーマネントコレクション。料理人たちが100年後に向けた人々のメッセージであり、レガシーとして万博閉幕後も移転・常設化を目指します。

未来への提案　　未来への遺産

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

持続可能な社会を実現するために、今私たちは何をすべきか？

地球の未来のために、私たちはどう行動して、何を遺すべきか？

私たちのパビリオンでは、「食」という誰もが興味を示すテーマを通して

“社会課題の解決に心を寄せる”新しい生き方を提案します。

同時に、日本の食文化の根幹にある「いただきます」を世界に発信し、

食べることの幸せや、感謝の気持ちを改めて考えるきっかけをつくります。

この思いに共感いただける企業・団体の方に、ご助力をいただければ幸いです。



プロデューサー　小山 薫堂

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いのちを拡げる

■ コンセプト：

技術と融合することにより、いのちの可能性を拡げる

70年大阪万博から50年を経て、生きたい「いのち」を
自ら設計することが人類の未来ではないだろうか

ー技術が支え技術が設計する「いのち」

技術（ロボット）に宿る「いのち」

人工臓器、遺伝子操作、人間らしいロボット、AIによって、人間の定義を拡張し、人間を進化させる科学技術。
人間は動物のような生物的進化の方法だけでなく、科学技術による進化の方法を持つ。
それが人間を人間たらしめている。
これからの人間は、さらに科学技術を発展させ科学技術と融合しながら、
「いのち」の可能性を飛躍的に拡げ、その多様な価値観と幸福感で人間自身や人間社会、
そしてそれを取り巻く環境や生態系を発展させていく。
本パビリオンは「いのち」（人間・社会）の新たな在り方を協賛企業と共に創造し、展示する。



プロデューサー 石黒 浩

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン：

いのちの未来

技術と思考で自ら設計し可能性を拡げてゆく

展示イメージ

- いのち輝く30～50年後の未来生活をシーンごとに展示
- アカデミアによる科学的な実証と企業との共創により、喜びあふれる未来を描く
- 世界中の人々が物理会場と仮想会場のどちらにもアバター（ロボットやCGエージェント）で参加できる未来の世界を具現化



みらいへの
共同プロジェクト2025

▼ 協賛企業がプロデューサーチーム（石黒を代表とするパビリオン構想チーム）と共に2025年までの4年間、みらいを考える共同プロジェクト

▼「みらいのオフィス」「みらいの医療」など、プロデューサーチームと企業が一緒に展示内容を具体化する。年に1,2回、プロデューサー（石黒）と共に、展示内容の進捗を公表し、協賛企業の考える未来の社会像を社会にアピールする

▼ 万博終了後に展示物やアンドロイドを、企業が自社でレガシーとして残す

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

展示イメージ

● 70年大阪万博では、太陽の塔が生物として生き生きと
生きる人間のいのちを象徴していた。このパビリオンでは、
その1000年先の人間のいのちを展示



建築デザインイメージ

いのちの源泉として、外壁の意匠に水の壁をあしらい、
躍動感のあるいのちを表現







シグネチャーイベントイメージ

アンドロイドオペラ
（新Scary Beauty）

渋谷慶一郎ディレクションによるアンドロイドが指揮を執り人間のオーケストラが演奏する未来のオペラ。テクノロジーと人類の関係を転換させ未来の文化の実験を鳴り響かせる。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

生きたい「いのち」、生きたい「社会」、生きたい「環境」を自ら設計することが、

未来に向かって生きる我々の使命ではないだろうか。

「いのちの未来」パビリオンでは、科学技術と融合しながら発展する

人間・社会の新たな在り方「いのちの未来」を

最先端の科学技術を基に、協賛企業と共に創造し世界に発信します。

この思いに共感いただき、それを支える技術をお持ちの企業・団体の方々に

ぜひ御支援をいただければ幸いです。



プロデューサー　石黒 浩

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いのちを高める

■ コンセプト：

PLAYFUL LIVES!

いのちが躍る、いのちが歌う、いのちがひらく。
生きている！という感覚の発露

一人ひとりに潜む多様な**いのち（創造性）の爆発的な光**、グワッと身体の奥深くから立ち上がる、いのちの生々しい原始の歌に耳を澄ませよう！
会期前から会期後まで、さまざまな世界とつながり、学びや遊びや創るや**「生きる」**の大変革を起こしていく。これは、万人万物の“多様”な存在価値や、あふれるいのち（創造性）の光を爆発させ、**創造の喜びで世界中を繋ぎ**、プレイフルで希望に満ちたインクルーシブな未来**「共創」**（創造性の民主化）社会を模索する旅路。
2025年夢洲の**「いのちの遊び場 クラゲ館」**は、あなたと共に、その歴史的な証人となる。
人生は、こんなにも、おもしろい。



プロデューサー 中島 さち子



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 事前から事後に
連なる活動：

未来の地球学校

さまざまな分断、万博会場・会期を超え、世界中の多様ないのちの創造の喜びを
爆発させる共創ネットワーク

ネットワーク展開イメージ	国内や国外の幼小中高大や企業・ミュージアム・科学館・図書館・自然などをつないだ探究共創ネットワーク、 世界中の老若男女の創造作品・課題解決事例が集うオンラインギャラリー、 0歳-120歳のための Children’s STEAM Museum 他、総合的な地球規模の共創の遊び場を生み出す。

2021年度から
カンボジアやドミニカ
など海外や特別支援
学校などを含む
約40校での共創を
実験的に開始！















国内外で毎年
3倍ずつ拡張し
2026年には
10,000校に！

今後のイベントイメージ（予定, 企業との協働想定）
・未来の学び・遊び（プレ）万博国際サミット
・いのちの国際ロボコン
・ International STEAM Olympiad
・アートリレープロジェクト「いのちの森」「いのちの協奏」 など
＊多様でインクルーシブな参加をうながす仕組みを想定

＊2021年8月からは EXPO PLL Talks “いのちを高める” シリーズの発信も開始します

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン：

いのちの遊び場 クラゲ館

ゆらぎのある遊びを通して爆発する、世界中の創造と共創の喜び

展示イメージ

ゆらぎのある遊び。創造の喜び。

音楽や数学や遊びや自然やガラクタや技術とともに、いのちがざわめく体験の場。万物万人の**爆発的な創造性の象徴**であり、来館者の身体性や遊び・創造の喜びが呼び醒まされる場となる。

万物は生きている！



共創・協奏の喜び！



あなたの歌を歌おう！



創造の樹



未来の地球学校などの
事前活動を通して集合する
世界中の創造性が爆発

建築デザインイメージ

いのちは循環する。世界へ飛び立ち、生き続ける。

創る喜びを集合・循環させた、いのちの遊び場クラゲ館。半透明な二重膜構造と五重円環曼荼羅。外皮は解体後、多数の遊び道具となり世界へ。遊具と楽器と建築の融合で、人々はゆらぎ遊ぶ。





©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

21世紀は、未来価値をみんなで創り出していく、創造性の民主化時代です。
こどもからおばあちゃんおじいちゃん、虫や植物やAIまで、
企業も学校も博物館も国も自然も一緒に、国境や人種や年齢や立場などの分断をこえて、
いのちを高め合い、未来の希望を共創する。
「いのちを高める」事業は、大阪・関西万博をきっかけとして、
会期前の「今」からどんどん動いていきます。
この想いや信念に共感いただける企業・団体・個人のみなさまと、
ぜひ「今」からいろんな共創をご一緒できれば幸いです。
未来を創るのはあなた！



プロデューサー　中島 さち子

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いのちを磨く

■ コンセプト：

デジタルヒューマンという新しい身体の写し鏡，
変形構造体建築による新しい風景の鏡，
デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて磨き輝く命の形を示す

我々のパビリオンは、未知の風景と未知の体験をもたらす、
人類未到達の変形建築とデジタルヒューマンの拠点となるパビリオンを構成する予定です。

磨き輝く命の様をパビリオンの制作運営を通して表現し、
会期中だけでなくその後も持続的に価値を生み出していけるようなものを考えています。
それにより、人類の進歩や文化的な成熟に少しでも貢献できたらと考えています。



プロデューサー 落合 陽一

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ シグネチャーパビリオン：

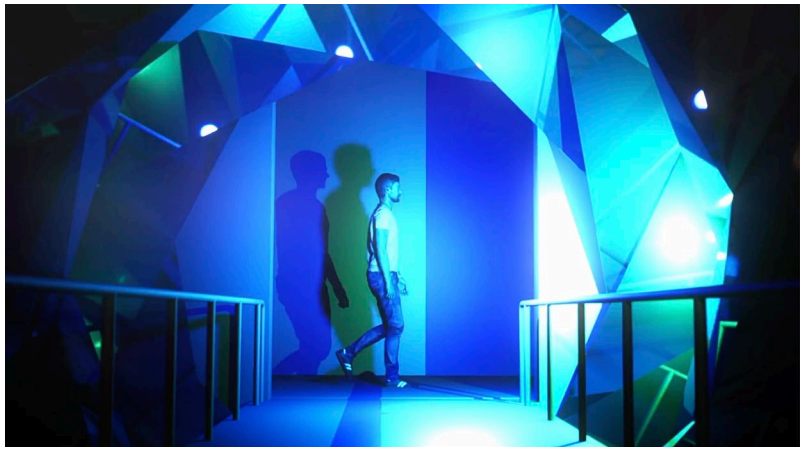
null² ニっの鏡

未知の体験と未知の風景

展示イメージ

未知の体験　デジタルの身体による合わせ鏡

訪れた人々の身体をデジタル化し、パビリオンの中では有機的に変形し自律的に動作する身体と対話する。
有史以来、行われてこなかった鏡の再発明







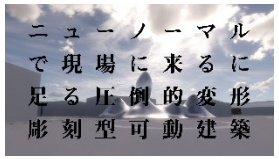


建築デザインイメージ

未知の風景　変形しながら風景を歪める彫刻

人類が未だ見たことのないインタラクティブな構造体。風景を変換しながら、自然と人間の間にデジタルの自由さを持って調和をもたらす









©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

万博は、人類の新しい表現の可能性や未到達の建築などの可能性を示す絶好の機会です。

我々も未だ人類が見たことのない可能性を示していくことで、

大阪・関西だけでなく日本の可能性を世界に示し、

また、世界の人々の語らいの場や交流の場を提供することを目的としています。

これらを達成するには、多くの皆様の協力無しでは成し得ないことだと理解しています。

この思いに共感いただける企業・団体の方に

ぜひ、ご協力、ご協賛、もしくは我々への出資をいただければ幸いです。



プロデューサー　落合 陽一

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いのちを響き合わせる

■ コンセプト：

Better Co-being

いのちを響き合わせて創る、多様な社会
その世界を共に体験する中で、一人ひとりが輝く

テーマ事業「いのちを響き合わせる」では、
文明の転換点の中で新しい世界を創る体感をする展示である。

現在は経済だけでなく、健康、環境、教育、人権等の多元的な軸で
世界を構成する文明の転換点である。

つながる世界では多様ないのちを尊重し、
だれも取り残さない未来を目指すなかで、
一人ひとりが輝くことができる。

いのちを響き合わせて
世界を共に創るHuman Co-being時代が始まる。



プロデューサー 宮田 裕章

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

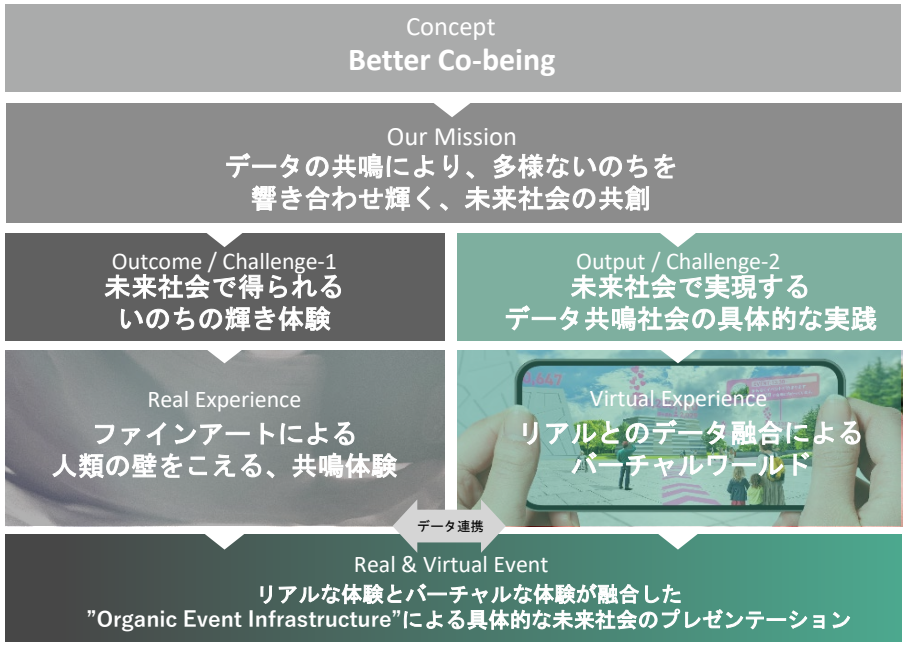
■ シグネチャーパビリオン：

Co-being

“いのちの輝きによる共鳴を直感的に伝える体験”と“データ共鳴社会の具体的な実践”の
2つのアプローチから未来社会の共創を目指す

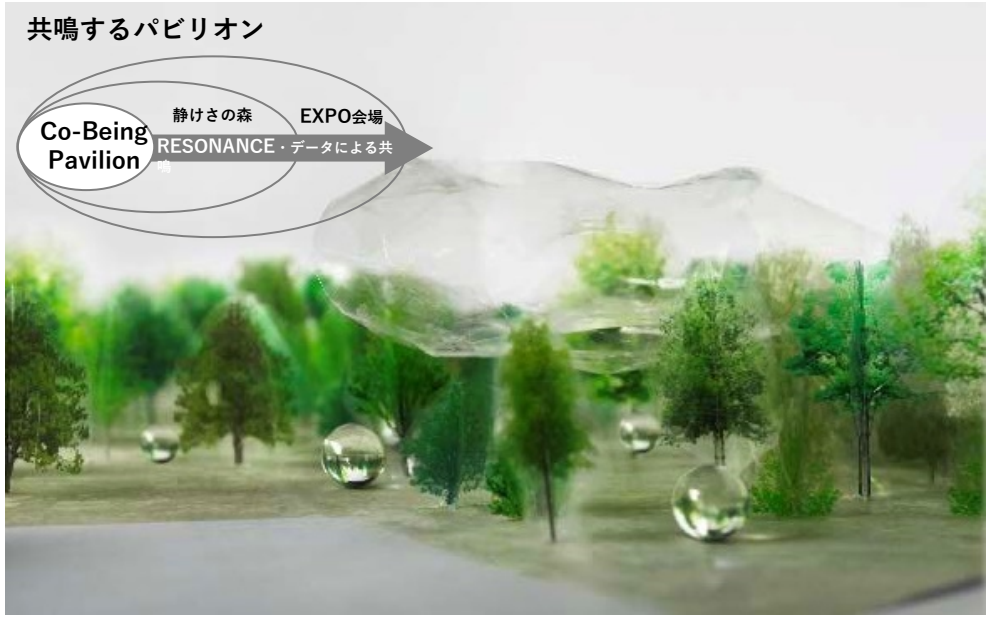
展示イメージ

リアル会場では未来社会で得られる**“共鳴を直感的に伝えるファインアート”**
バーチャル会場とイベントでは未来社会で実現する**“データ共鳴社会の具体的実践”**
来場者と異なる接点をつくりだして、データ共鳴によって生まれる、未来社会を体験していくコミュニケーションの構造とする



建築デザインイメージ

いのちを響き合わせて創る多様な社会は、人種や性別、年齢だけでなく、生物の枠もすべてをこえて響き合う。植物が光から産み出した、いのちの輝きに包まれるだけでなく、私たちは一人ひとりが意思を持って生きる存在として、その輝きで世界を照らす存在となる。文明の転換点において、世界とつながった人々はhuman beingから、human co-beingに至る体験をする



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ バーチャルコンテンツ・イベントイメージ：

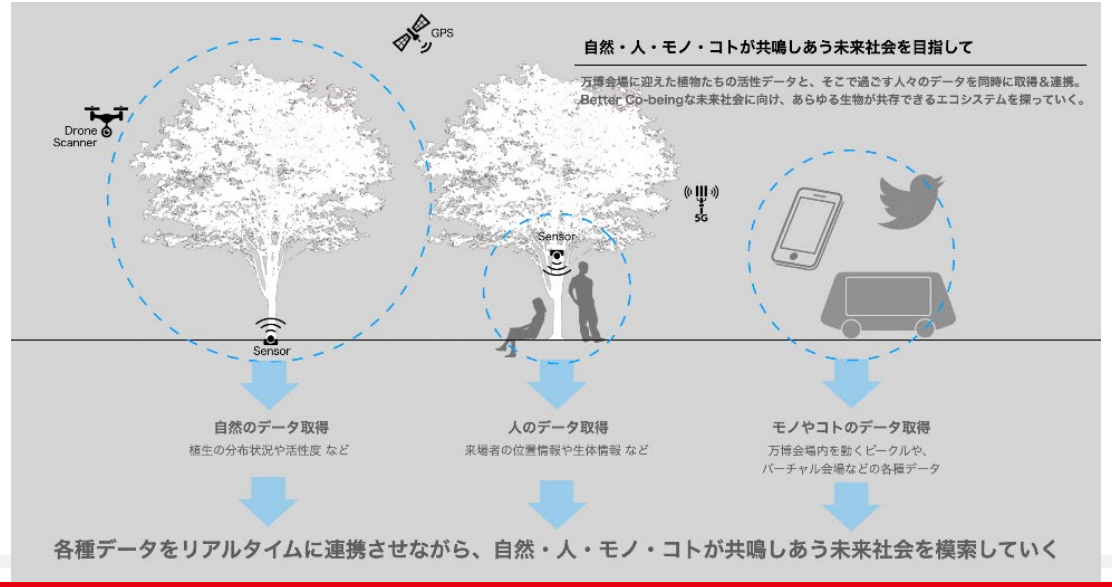
Co-being

本パビリオン内だけでなく、静けさの森・8つのテーマパビリオン・バーチャル万博会場で生まれた
自然や人々の営みデータを相互に連携させることで、それぞれが響き合う共鳴体験の提供を目指す

バーチャルコンテンツ

自然・人・あらゆるものごとがデータで互いに響き合う Better Co-beingな未来社会を体験する

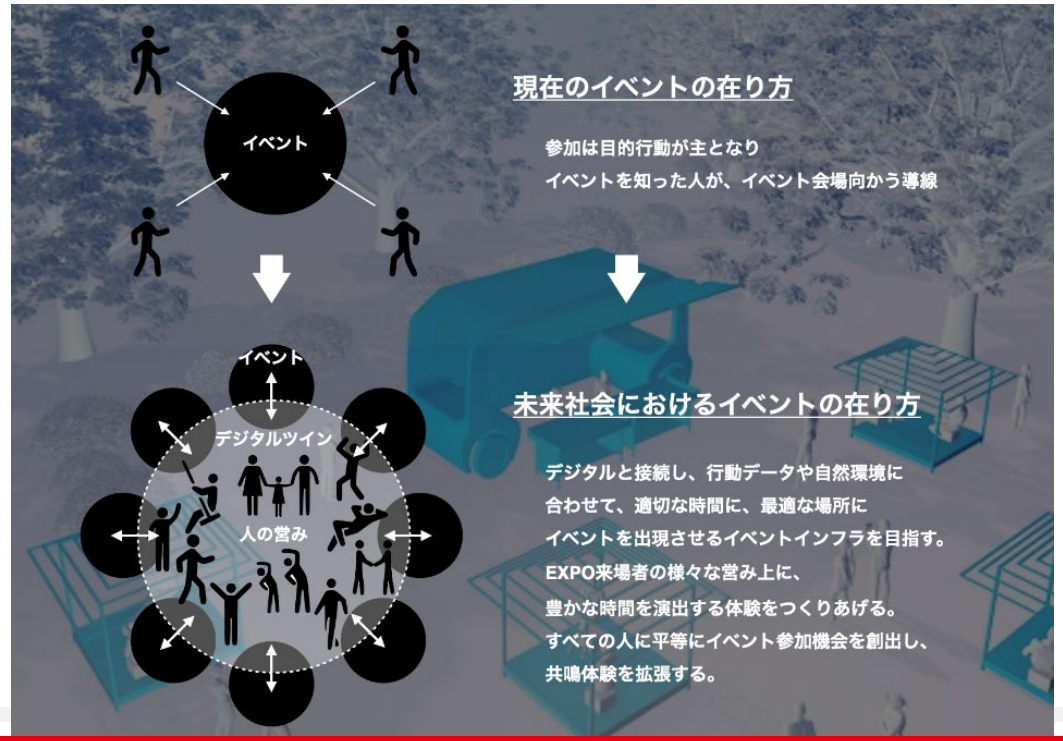
世界中から多くのオンライン参加が予想される万博だからこそ、リアル会場とバーチャル会場が気持ちよく共存する、未来社会を展示したい。その実現に向け、リアル会場にテクノロジーを編み込み、オンライン上に展開するバーチャル万博会場と相互データ連携。ふたつの世界がなめらかに融けあうことで生まれた、新しいつながりを未来への光として体感してもらいたい



イベントイメージ

Organic Event Infrastructure

Resonate Vehicleを活用し、時間と空間に制限されないイベントインフラの構築を目指す。生活の営み上にオーガニックに出現する、未来社会のイベントの在り方を提示



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

■ 企業・団体へのメッセージ：

今わたしたちは、経済合理性だけでなく、いのち、環境、人権、教育など

多元的な軸で世界を再構成する文明の転換点の中に生きています。

Co-beingパビリオンは一人ひとりの「生きる」を共鳴させることで、

新しい世界を共に創るネットワークです。

そこでは多様性と持続可能な未来の解像度が高められた中で「いのちの輝き」を体験することができます。

わたしたちは多様な未来が集い、響き合う場として万博を捉えています。

企業の皆様とは、未来社会のビジョンをともに考える中で、

万博における取り組みをご一緒出来れば幸いです。



プロデューサー　宮田 裕章

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

02

「テーマ事業協賛」

① テーマ事業の概要
② 各テーマ事業計画概要
③ テーマ事業への参加について

万博のテーマ事業への参加は、
未来を考え、拓くスタートとなります

プロデューサーの構想に賛同頂き、プロデューサーとともに、

未来社会に求められる「いのちの輝き」とは何かを考えるパートナーシップは

共に未来を拓くまたとないチャンスです。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

テーマ事業への参加について

＜ ご提供いただきたい内容 ＞

- 資金のご提供
- 施設・物品・サービスなどの提供・貸与　例）建物・建材・機材・車両・コンテンツ・備品 等

＜ テーマ事業参加に伴う発展プログラム ＞

プロデューサーとの共創（Co-Creation）

各プロデューサーの考えるテーマ事業に賛同いただける企業・団体の参加を期待し、ともに実装に向けて推進していきたい。
それは万博会場内でのパートナーシップにとどまらず、万博の理念・テーマ、ならびにテーマ事業の方針・企画と合致すれば、貴社コミュニケーション活動などでのプロデューサーの活用も可能です。万博開催期間中だけではない、2025年までのパートナーシップで、プロデューサーとともに、未来を拓くチャレンジをしてみませんか。

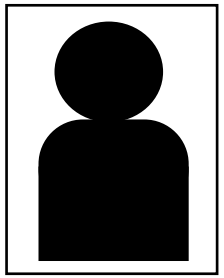
▼展開イメージ

プロデューサーと「社長（社内）対談」などを開催しメディアでも展開

プロデューサーと貴社方針に合わせたCSR活動を企画

プロデューサーと商品やサービスを共同開発しパビリオンで展示

プロデューサーと万博のテーマに沿ったマーケティング活動を展開

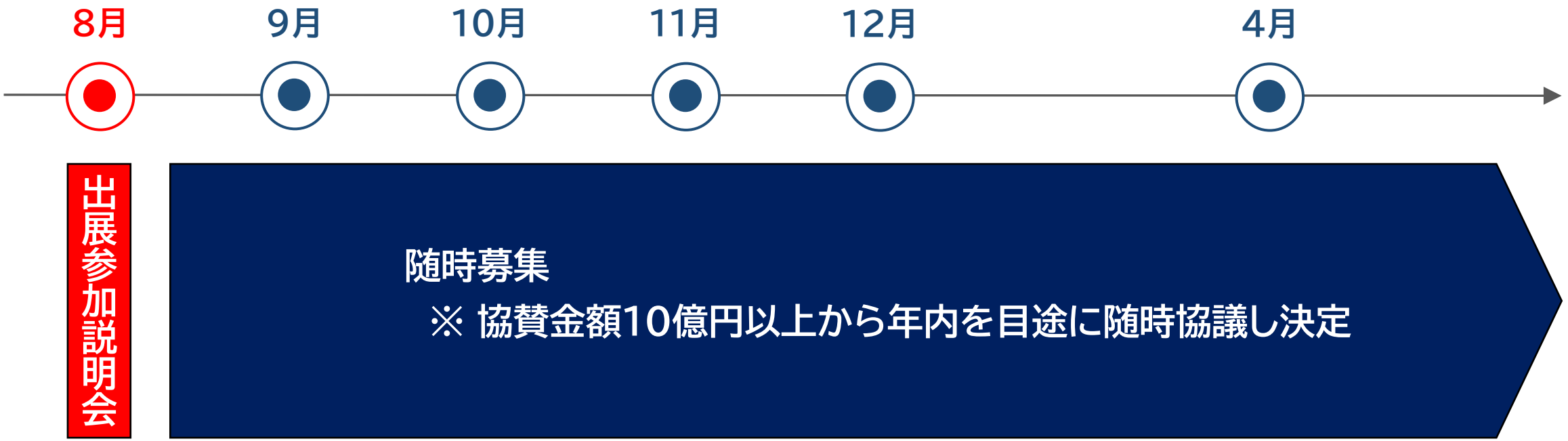


※共創（Co-Creation）にかかる費用は、協賛自体とは別にご用意いただく必要があります。
※活動内容はプロデューサーとの協議の上、決定します。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

テーマ事業への参加について

＜ 決定までのプロセス ＞



プロデューサーとともに、未来社会に求められる「いのちの輝き」を考え、
そのデザインを創造し、体験を多くの来場者と共有する機会となります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

03

「未来社会ショーケース事業出展」

未来社会ショーケース事業

**未来社会ショーケース事業は、万博会場を未来社会のショーケースに見立て、
先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会の一端を実現することを目指す事業です。**

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

未来社会ショーケース事業の全体フレーム

未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、
2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。

スマート モビリティ万博	• 会場アクセスバス • 会場内・外周トラム • 会場内パーソナルモビリティ • ロボット (物流、清掃) • 空飛ぶクルマ　等	**アート万博**	• ウォーターワールド水上ショー • 大屋根プロジェクションマッピング • 静けさの森インスタレーション • パブリックアート • パレード　等
デジタル万博	• 来場者エージェント、XR案内 • 自動翻訳システム • 高速大容量通信環境 • 大型映像、サイネージ　等	**グリーン万博**	• DAC+CCS、メタネーションガス • 水素発電、純水素型燃料電池 • アンモニア発電 • CO2吸収路面素材 • 次世代太陽電池 • 帯水層蓄熱　等
バーチャル万博	• バーチャル会場 • XR演出 • サイバー万博（仮称）　等	**フューチャーライフ万博** フューチャーパークを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業	• 未来の都市、住宅、環境、交通、文化 (フューチャーパーク) • 未来のヘルスケア (健康医療等データ利活用、医療機器・福祉用具　等) • 未来の食 (フードテック、自動化、食文化　等) • 未来への行動 (TEAM EXPO 2025ベストプラクティス展示)

未来社会ショーケース事業について、実施したい案件(記載されている以外のものも含む)をお持ちの企業・団体様におかれましては、随時、博覧会協会までお寄せください。

※ 現時点のものであり、今後変更することがあります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

03

「未来社会ショーケース事業出展」

① スマートモビリティ万博
② デジタル万博
③ バーチャル万博
④ アート万博
⑤ グリーン万博
⑥ フューチャーライフ万博

① スマートモビリティ万博の概要

次世代のモビリティとそのシステムの進化を示し、未来社会を描き出す事業です。

スマートモビリティ

万博の各種モビリティにEVやFCV等の次世代モビリティを導入することで、カーボンニュートラルが実現された未来社会の姿を描き出します。
さらに、道路や会場の状況に応じて安全快適な移動を提供するMaaSやTDM(交通需要マネジメント)等のシステムを導入し、交通面からも人と環境に配慮した万博の実現を目指します。



ロボット

万博の運営業務等において、既に実用化が進んだ運搬や清掃等のロボットを活用します。
さらに、宇宙や深海、災害現場等で活躍する次世代ロボットの実証実験等を行います。



空飛ぶクルマ

会場内に専用の離発着エリアを設け、空港や市内からの移動や会場周辺の遊覧飛行を行います。
さらに、観覧エリアや展示エリア等を設け、より多くの来場者が空飛ぶクルマを体験できる機会を創出します。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

① スマートモビリティ万博（会場内モビリティ）

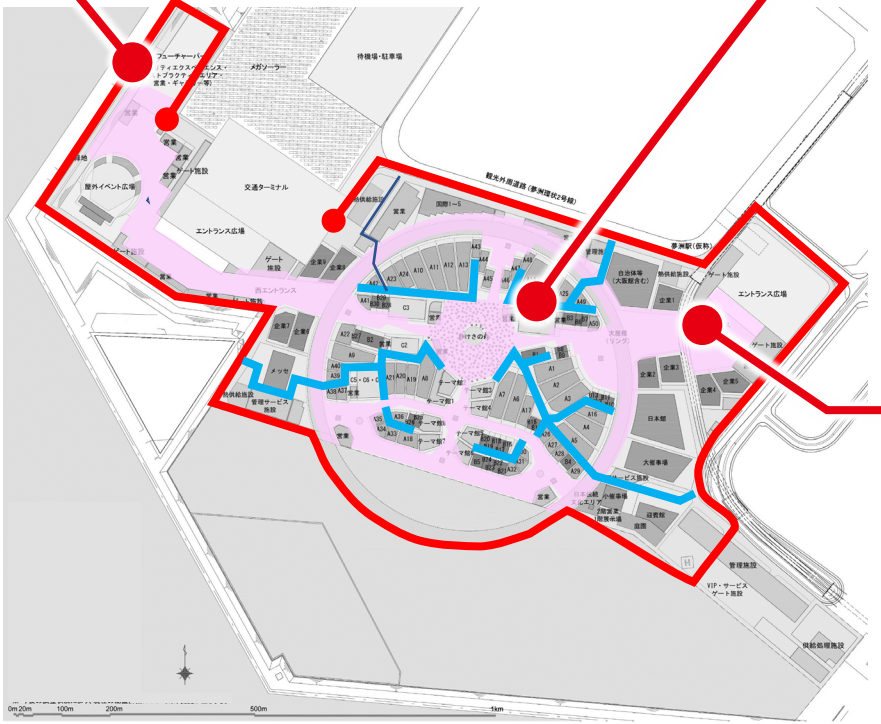
会場外周トラム (会場外周道路/多人数用)

主に会場の東西を結び、広大な会場の移動を助ける来場者向けモビリティ。会場の外周道路を主な走行ルートとし、数十人程度が搭乗できる大型のバスを想定。



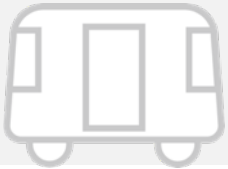
関連施設

ワイヤレス給電や水素ステーション等も整備。



関係者ビークル (管理道路/少人数用)

公式パビリオンや運営スタッフ等の関係者が利用するモビリティ。一般客が立ち入らない管理用道路を主な走行ルートとし、数人が搭乗できる小型モビリティを想定。



パーソナルモビリティ (観客エリア/一人用)

人と混在して自律移動可能なパーソナルモビリティ。会場内に多数配置し、アプリ等で目的地を指定することで簡単に移動でき、自由な場所で乗り降り可能。

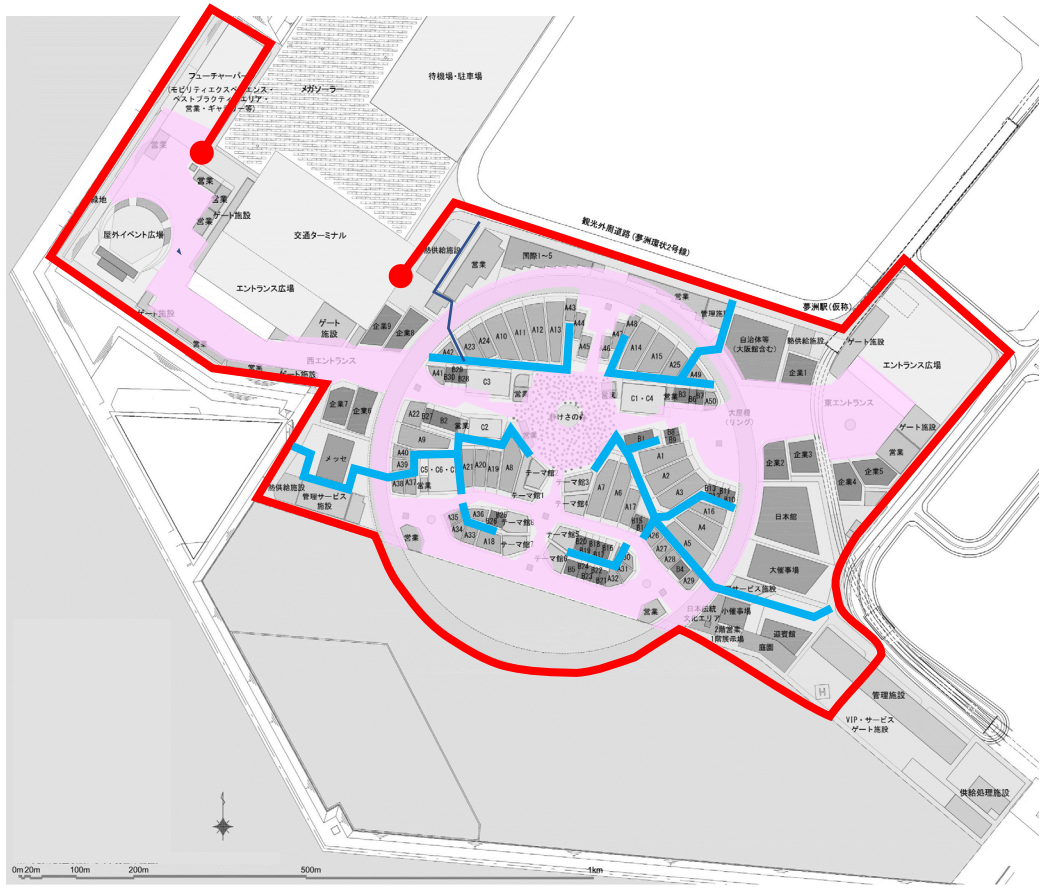


【出展の意義】

世界中の注目が集まる万博の場で自社の先進技術を披露することで、ビジネス機会の拡大が期待できます。
さらにSDGsやカーボンニュートラルに貢献する企業としてのプレゼンスを獲得できます。

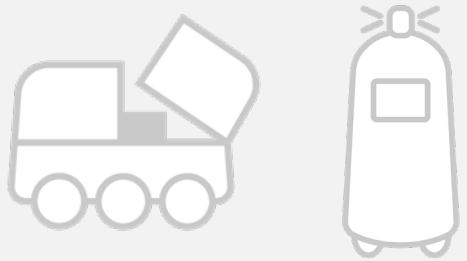
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

① スマートモビリティ万博（会場内ロボット）



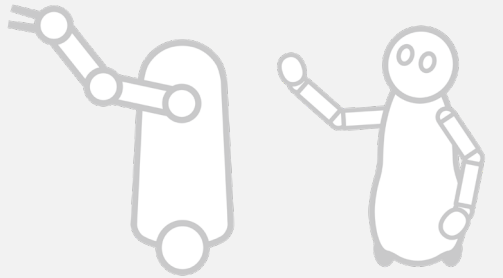
運搬・清掃ロボット（実用化の進んだロボットの実装）

万博の運営業務等において、ごみ搬送、宅配、倉庫内搬送、警備、屋内外の清掃等、実用化の進んだロボットを積極的に活用。



次世代ロボット（未来技術の実証）

宇宙や深海、災害現場等で人に代わって作業等を行う次世代ロボットを万博会場内の施設や展示会場等に配置し、未来技術の実証を実施。



【出展の意義】

万博の場でロボットが実際に働く姿を披露することで、ビジネス機会の拡大が期待できます。
さらに、次世代技術への注目が高まることで、研究開発やビジネスマッチングの気運が向上します。

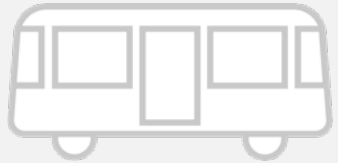
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

① スマートモビリティ万博（会場外アクセス）



シャトルバス（EV/FCV）

各空港や主要駅からのシャトルバス及び会場外駐車場からのパーク＆ライドバスでEV/FCバスの運行を想定。



シャトルシップ（EV/FC船）

空港や臨海部の周辺地域、瀬戸内海方面等からのシャトルシップ及び遊覧船でEV/FC船の運航を想定。



【出展の意義】

世界中の出展者や大勢の来場者が利用する万博の交通システムにおいて、カーボンニュートラルやMaaS等に対応した未来の交通システムを導入することで、ビジネス機会の拡大と万博後の社会実装を加速させることが期待できます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

① スマートモビリティ万博（空飛ぶクルマ）

空飛ぶクルマ（モビリティエクスペリエンス）

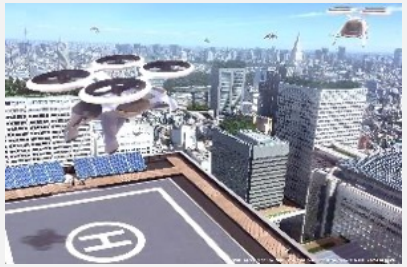
万博会場の北西に位置するモビリティエクスペリエンスにおいて、事業者の協力を得て離発着施設、整備保管庫、観覧エリア、展示施設等を整備し、多種多彩な空飛ぶクルマの遊覧飛行、空港や市内等からの移動等を実現。

＜想定パートナー＞

・運営事業者
・運航事業者
・機体メーカー



モビリティエクスペリエンスイメージ



※出典：経済産業省HP



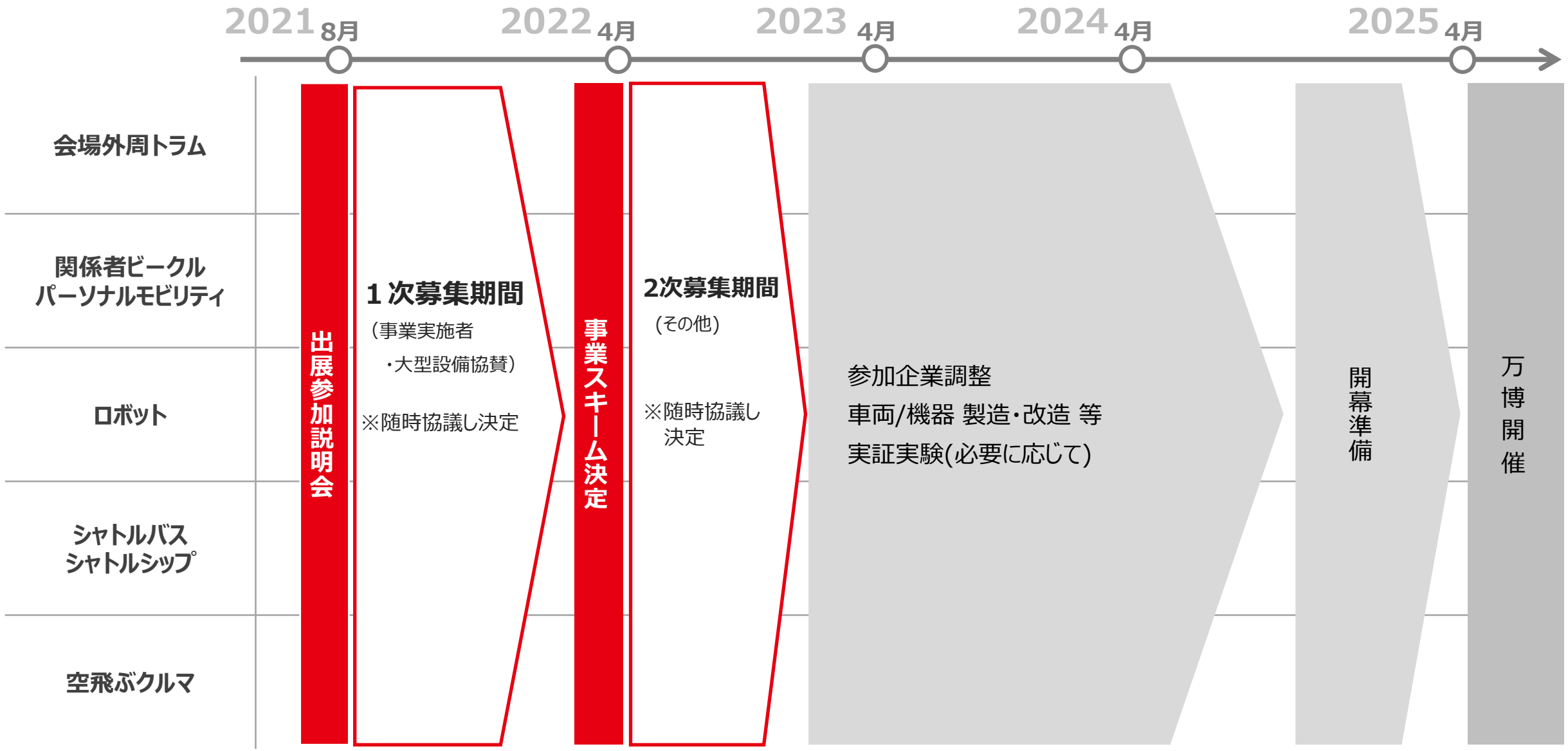
※エリア形状等は、今後変更する場合があります。

【出展の意義】

次世代モビリティとして注目が集まる空飛ぶクルマの実用化に向けて、ビジネス機会の拡大が期待できます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

① スマートモビリティ万博のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

03

「未来社会ショーケース事業出展」

① スマートモビリティ万博
② デジタル万博
③ バーチャル万博
④ アート万博
⑤ グリーン万博
⑥ フューチャーライフ万博

② デジタル万博の概要

先端デジタル技術を用いて、未来を先取りする超スマート会場を実現。
来場者の体験と万博運営を変革(トランスフォーメーション)する事業です。

来場者・関係者が様々なシステム、サービスをストレスなく利用でき、未来体験を享受可能な超スマート会場を実現。



高速大容量通信環境



誰もがストレスなく会場内を回遊できるスマート体験を通じて万博の体験価値向上を実現。

来場者向けパーソナルエージェント

EXPO2025

クラウド/ビッグデータ

サイネージ・大型映像装置



様々な情報サービスや映像体験を通じて、万博会場の空間価値を向上。

（スマートエネルギー）

（スマートエコノミー）

（スマートビルディング）

（パブリックセーフティ）

自動翻訳システム



世界中の誰もが「言葉の壁」のないコミュニケーションを実現し万博を通じた交流機会を拡大。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

② デジタル万博（高速大容量通信環境）

来場者・関係者向けに最新・次世代の情報通信サービスを提供します。
利用者がストレスなく様々なデジタルツールが使用できる通信環境を目指します。

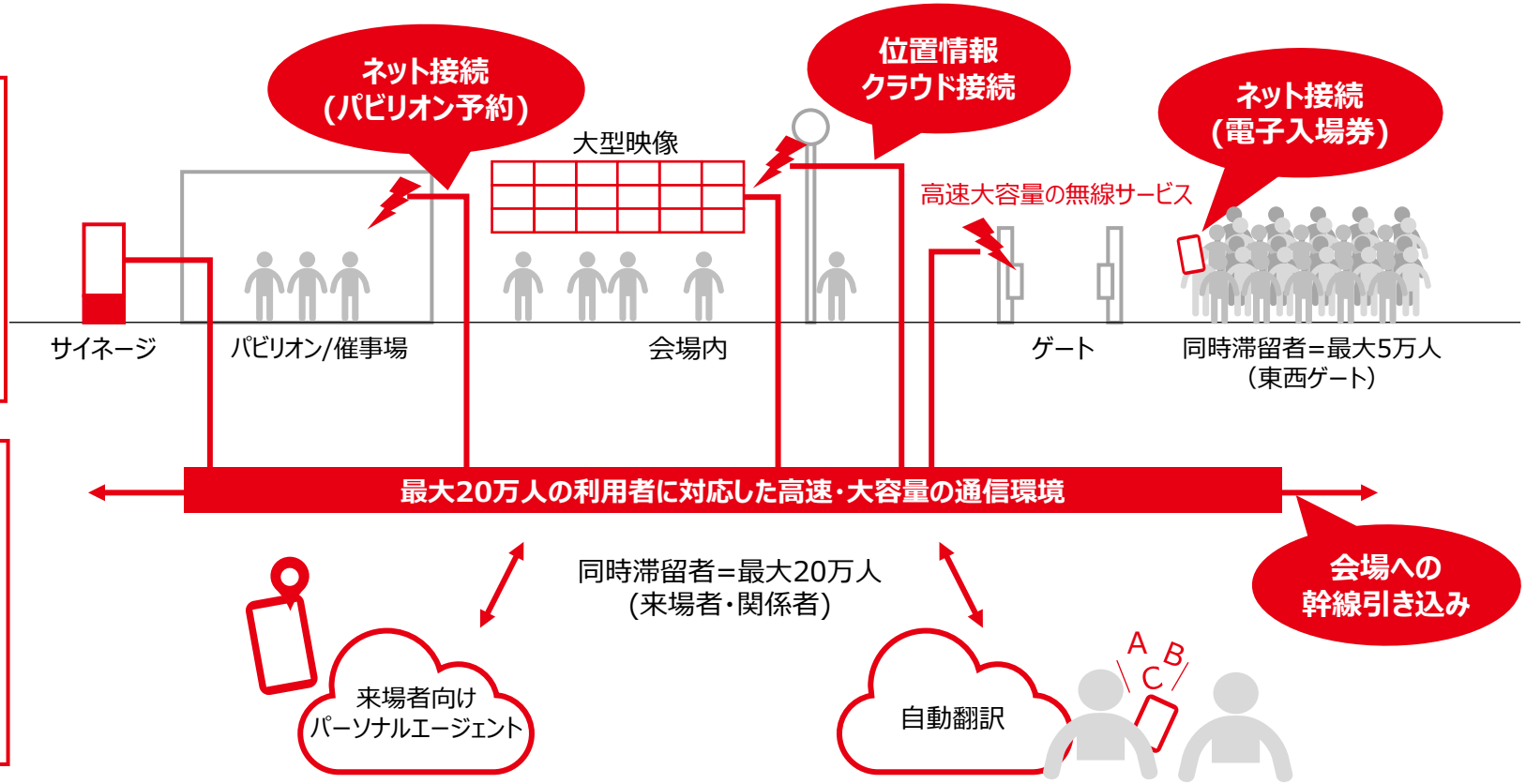
最大20万人以上が滞留する万博会場内において、高速・大容量通信インフラを構築し、
来場者及び運営関係者が利用できる無線通信環境を支えていただきます。

<来場者向け Free WiFi >

- 来場者・関係者が行動する会場内全域をカバー
- 接続端末は、来場者が所持しているスマホ・タブレット
- 会場外(空港・鉄道・市街等)での利用との連続性・親和性があることが望ましい
- 1日の最大同時滞留者数は20万人以上を想定

<会場運営向け無線サービス>

- 協会LAN(有線)の各終端からの無線 サービス提供
  (ラストワンマイル)
- 利用用途・エリアを限定した無線サービス提供
  (例：案内・警備・清掃・配送業務等でのロボット、ドローン、カメラ等での利用)



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

② デジタル万博（来場者向けパーソナルエージェント）

誰もがストレスなく会場内を回遊できるスマート体験を通じて万博の体験価値向上を実現します。

AIを活用したモデルルートのレコメンドや、ARを活用したナビゲーション、多言語音声案内対応等、
最新技術を盛り込んだ未来型パーソナルエージェントを想定しています。

来場者向けパーソナルエージェントの主要機能概要

万博会場内において、個人属性やパビリオン予約、位置情報、混雑情報等を利用して、
モデルルートの提案や道案内等を行うスマホアプリ

会場内施設	会場内施設の一覧・概要が表示されます。
混雑状況表示	会場内施設の混雑状況/待ち時間が表示されます。
会場内マップ	会場内POI（地図上の特定のポイント）を動的なマップに表示。施設一覧との切り替え可能とします。
ルート検索	会場内での徒歩、モビリティ等を含むルート検索・所要時間把握を可能とし、目的地までのナビゲーションを行います。
モデルルート	万博IDに登録された個人属性や各種予約状況、位置情報、行動履歴、混雑情報、イベント情報等を踏まえたAIによるモデルルート等のレコメンドを可能とします。



※イメージ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

② デジタル万博（自動翻訳システム）

万博会場では様々な来場者を想定し、会期前のイベントから会期中の案内、サービスまで
AIによる高度な同時通訳により「言葉の壁」の無い未来のコミュニケーション環境を提供します。

スマホ等を利用して、外国人来場者の会場や交通、観光等の問い合わせ対応、展示や催事等の同時翻訳に対応する音声認識自動翻訳サービスを想定しています。

「万博公式アプリ」での多言語同時通訳

万博の会場案内やパーソナルエージェント等を備えた万博公式アプリにおいて、会場を訪れる来場者や会場スタッフが言葉の壁を越えて活用できるよう、公式アプリを実現するICT企業等と連携して実現します。



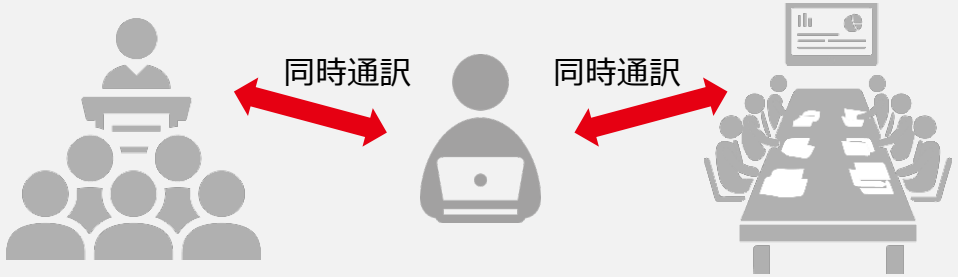
「バーチャル会場」での多言語同時通訳

万博の期間中サイバー空間内で行うバーチャル会場において、世界中から訪れる来場者が、言葉の壁を越えて交流できるよう、バーチャル会場を実現するICT企業等と連携して実現します。



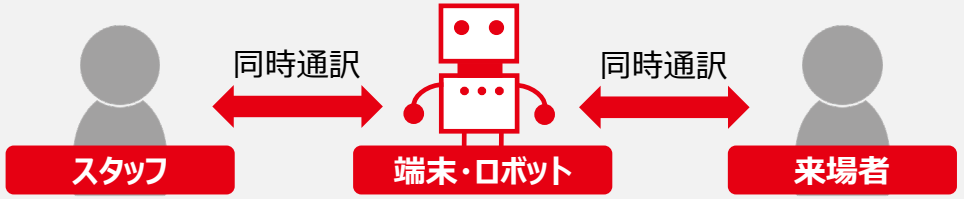
「Web会議」での多言語同時通訳サービス

万博の会期前や会期中に行うシンポジウムや公式参加者とのWeb会議において、多言語同時通訳サービスを実現します。



会場内「多言語案内端末・ロボット」

会場内の案内所や休憩所に、多言語AI案内や多言語遠隔案内の機能を実装した端末やロボットを配置し、外国人の来場者やスタッフとのスムーズなコミュニケーションを実現します。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

② デジタル万博（サイネージ・大型映像）

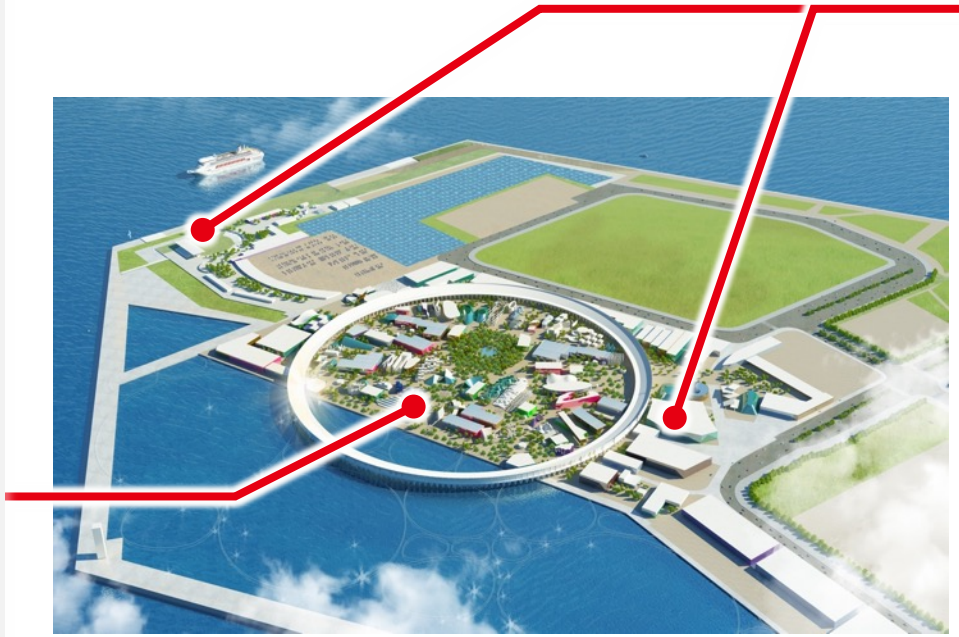
**来場者に向けた各種案内表示、多彩な映像コンテンツ上映、催事施設でのバックモニター等に活用し
万博体験における情報アクセス性、テーマ発信、空間演出効果を高めます。**

サイネージ (会場内随所)

ゲート周辺及び主動線、広場等、会場内の随所にサイネージを設置し、会場や催事等の多言語案内、迷子や天候等の注意情報、混雑時の誘導などに活用。
さらに、テーマを表現するコンテンツの上映、ナショナルデーの国旗表示などにも活用を想定。



※イメージ



大型映像装置

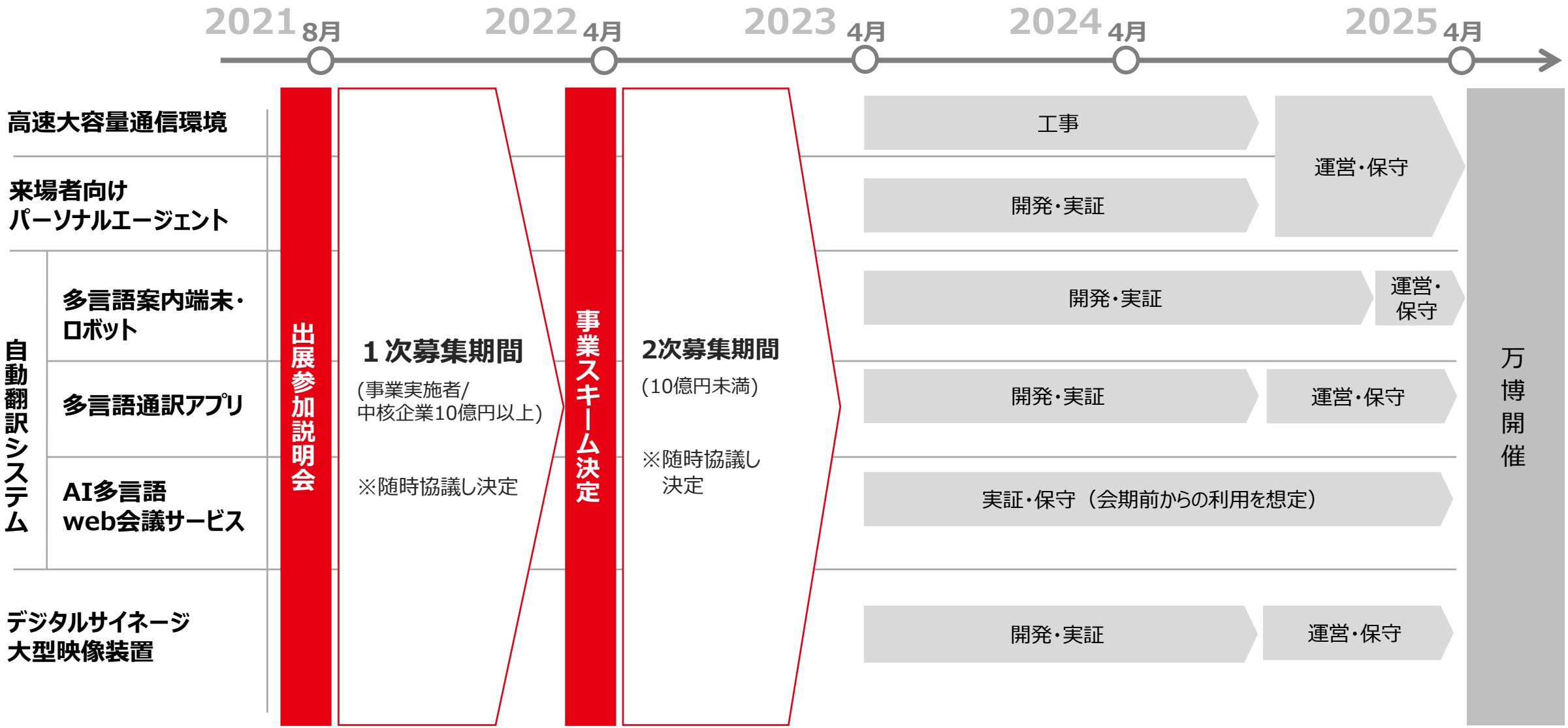
大催事場、小催事場及び屋外イベント広場に大型映像装置を設置。
催事開催時のバックモニターとしての活用に加え、多彩な映像コンテンツの上映も想定。



※イメージ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

② デジタル万博のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

03

「未来社会ショーケース事業出展」

① スマートモビリティ万博
② デジタル万博
③ バーチャル万博
④ アート万博
⑤ グリーン万博
⑥ フューチャーライフ万博

③ バーチャル万博

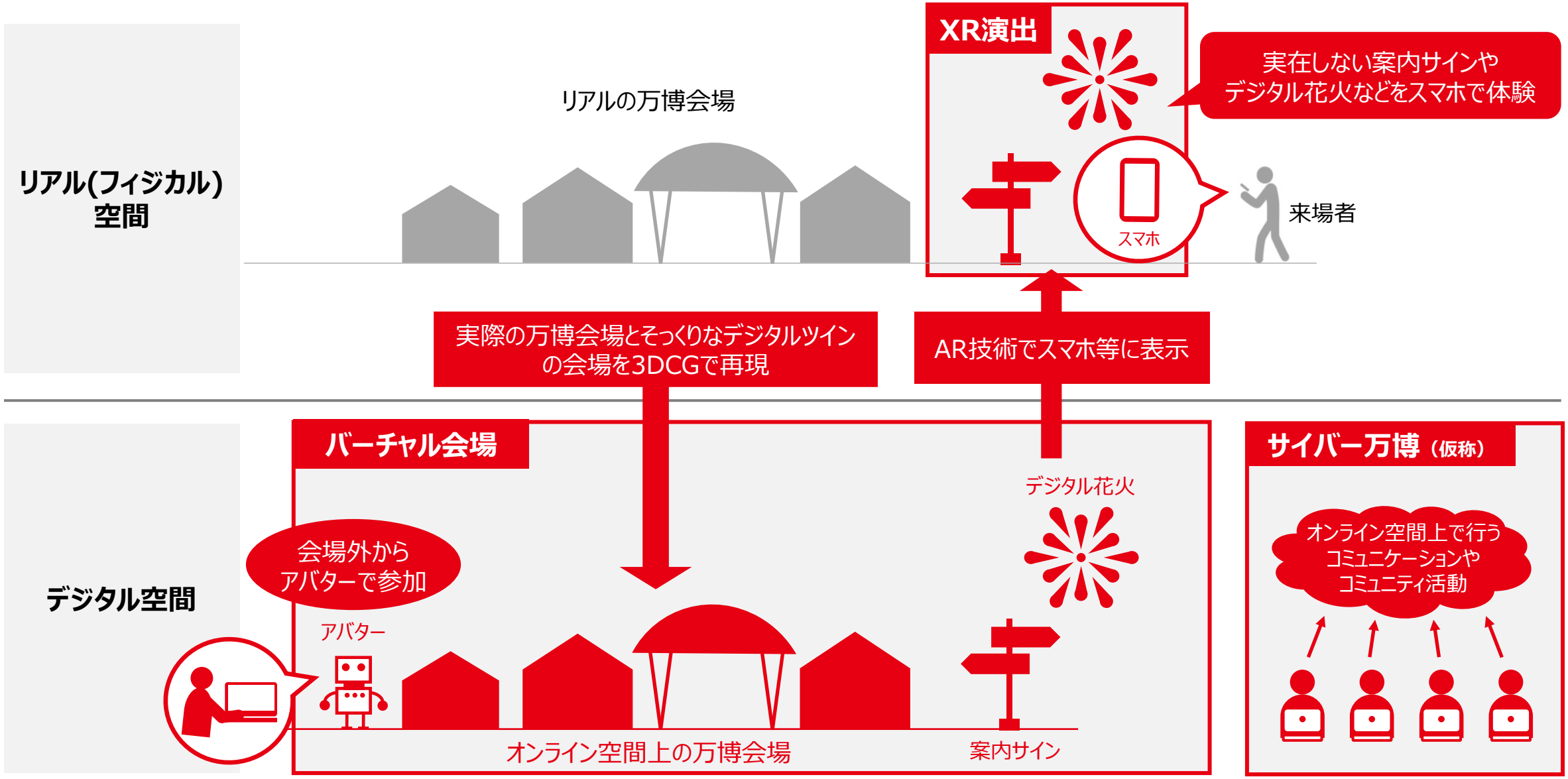
「バーチャル万博」は、最先端のICTを活用して
時間と空間の制約を超えて世界中の人が参加できる新たな時代の万博の可能性を拓きます。

	会期中	会期前から
リアル(フィジカル)空間	**リアルの万博会場の中で デジタル技術を用いてユーザー体験を高度化 XR演出**	案内、展示、催事等にAR等のデジタル技術を用いることで、来場者に豊かな体験を提供
デジタル空間	**会場外から参加できる バーチャル会場** バーチャルパビリオンやバーチャル催事などをデジタル空間で提供	**リアル会場/バーチャル会場とは別のオンラインでの活動 サイバー万博（仮称）** 万博を核としたコミュニケーションやコミュニティの活動

※ XR：VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)など現実の認識にはたらきかける技術分野の総称

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

③ バーチャル万博のイメージ



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

③ バーチャル万博（バーチャル会場、XR演出）

実際の万博会場を3DCGでデジタル空間に再現し、XR技術によるリアル会場への演出等、デジタルツインを体現する取り組みです。

コンセプト

バーチャルとリアルの相乗効果により、人々が隔たりなく繋がり、一緒に楽しみながら未来を感じる空間を実現
- バーチャルとリアルのデジタルツインによる新しい未来社会を体感できる場の提供
- 実際に会場に来たくても来ることができない世界中の人が参加できるインクルーシブな環境
- バーチャル万博会場とリアル万博会場の相互交流を促す仕組みによる多くの方の能動的な参加を実現

スケジュール

2025年4月頃　バーチャル万博開始
（一部コンテンツ等については、2025年4月の会期前から先行公開を検討中です。）

参加要件・各種条件等

リアルとデジタルが連動したデジタルツインの世界をバーチャル会場、XR演出として共創により実現し、
世界中の多くの人が一緒に楽しめる空間の構築と運営をいただける企業を募集します。

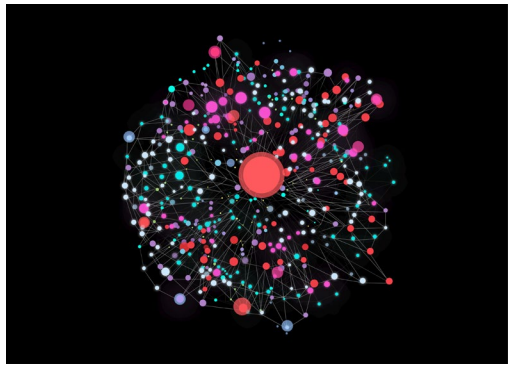
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

③ バーチャル万博（サイバー万博(仮称)）

リアル会場/バーチャル会場の内容とは別のプログラムをオンライン空間上で展開するものです。

コンセプト

サイバー万博（仮称）は、「Action for Lives」をテーマとして掲げ、2025年に先駆けて開始し、世界中の人々が考え、集い、意見を交換し、課題と解決策(アイディア)をマッチングさせ、一人ひとりが行動(アクション)を起こすことを目指します。



スケジュール

2022年　サイバー万博(仮称)開始
(2025年大阪・関西万博以降も継続予定)

参加要件 ・ 各種条件等

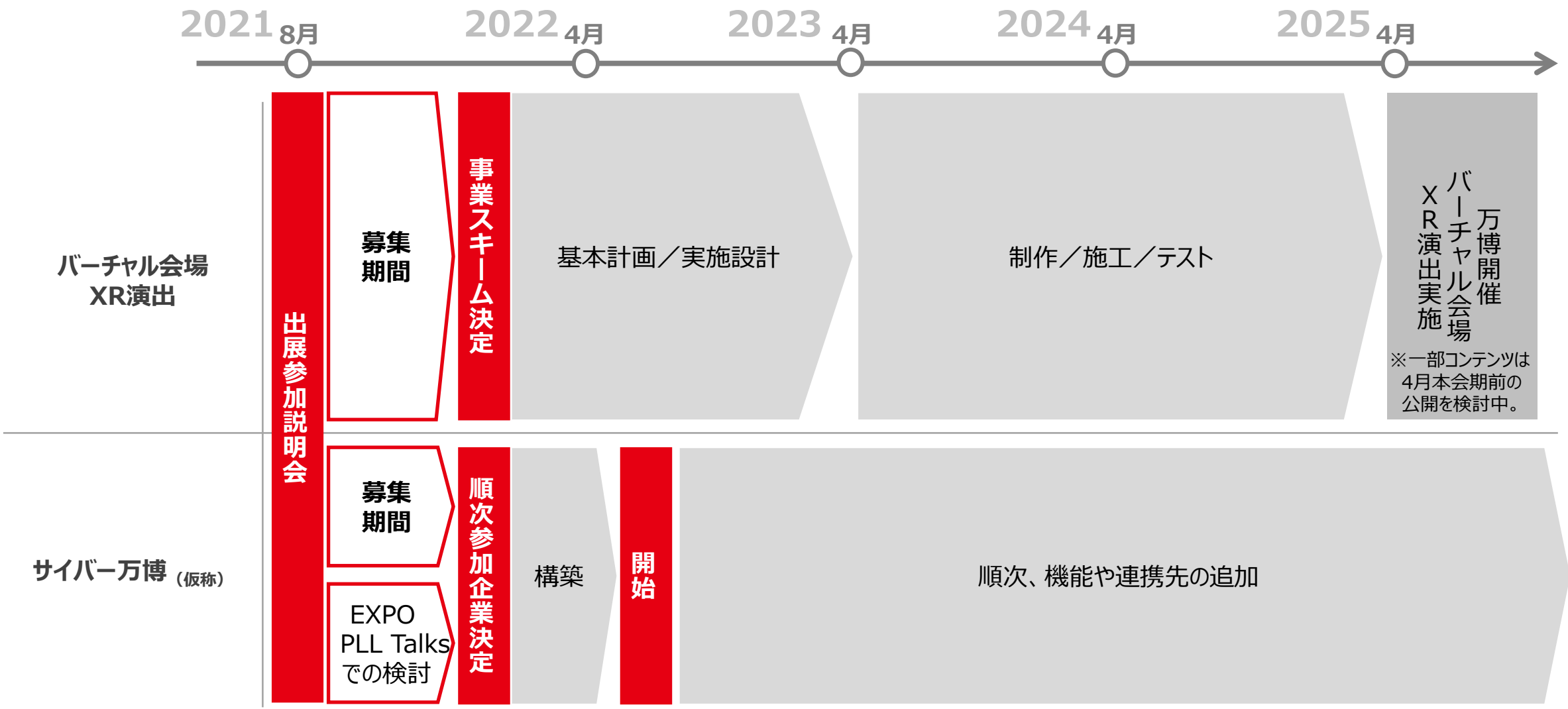
サイバー万博（仮称）のコンセプトを実現するため、世界中のSDGs活動がシェアされ、物理的な距離問わず活動するコミュニティが繋がり、新しいアクションを創出するサイバー万博プラットフォームを一緒に構築し、行動いただける企業を募集します。

サイバー万博(仮称)実施の方向性

EXPO PLL Talksで議論してきた内容をまとめました。以下のURLまたはQRコードからご覧ください。
expo_cyber_platform_matome_0714b (expo2025.or.jp)
(https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp/assets/pdf/expo_pll_talks/expo_cyber_platform_matome_0714b.pdf)

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

③ バーチャル万博　スケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

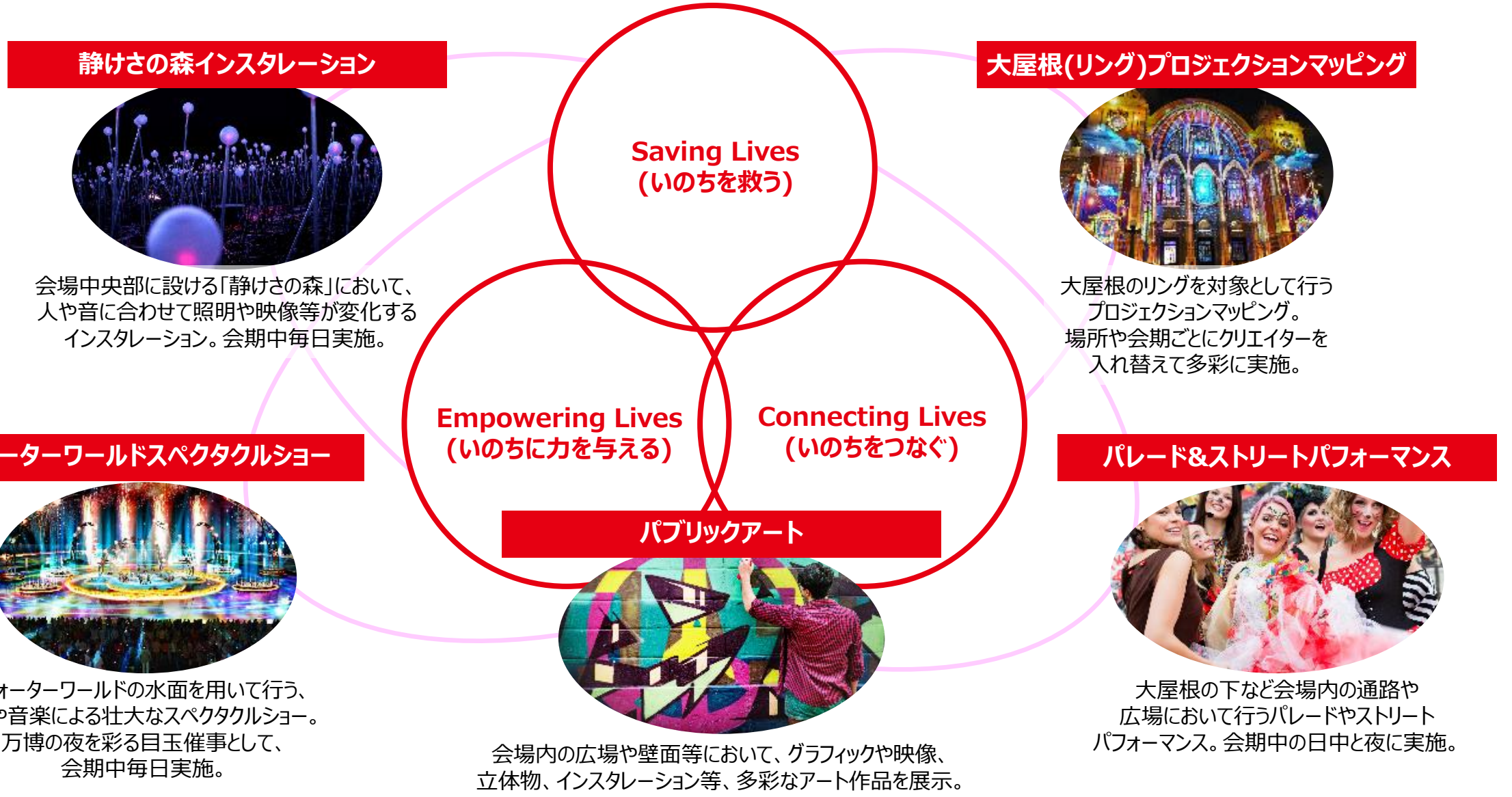
03

「未来社会ショーケース事業出展」

① スマートモビリティ万博
② デジタル万博
③ バーチャル万博
④ アート万博
⑤ グリーン万博
⑥ フューチャーライフ万博

④ アート万博の概要

アート万博は３つのサブテーマを会場内で表現し、未来社会ショーケース事業として、企業の参加を得て実施します。



静けさの森インスタレーション

会場中央部に設ける「静けさの森」において、
人や音に合わせて照明や映像等が変化する
インスタレーション。会期中毎日実施。

大屋根(リング)プロジェクションマッピング

大屋根のリングを対象として行う
プロジェクションマッピング。
場所や会期ごとにクリエイターを
入れ替えて多彩に実施。

ウォーターワールドスペクタクルショー

ウォーターワールドの水面を用いて行う、
光や音楽による壮大なスペクタクルショー。
万博の夜を彩る目玉催事として、
会期中毎日実施。

パブリックアート

会場内の広場や壁面等において、グラフィックや映像、
立体物、インスタレーション等、多彩なアート作品を展示。

パレード&ストリートパフォーマンス

大屋根の下など会場内の通路や
広場において行うパレードやストリート
パフォーマンス。会期中の日中と夜に実施。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

④ アート万博（ウォーターワールド　スペクタクルショー）

ウォーターワールドにおいて、会期中毎日、光や映像、音楽、ライブパフォーマンス等を組み合わせて
万博のテーマを表現するスペクタクルショーを開催することで万博の夜を彩り、集客性と祝祭性を高めます。

ウォーターワールド スペクタクルショー

開　　催：会期中毎日

観覧人数：観覧エリア　約1万人規模
日没後会場滞留人数
・一日：約6.5万人(想定中央値より想定)
・会期中累計：約1,200万人(想定)



※イメージ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

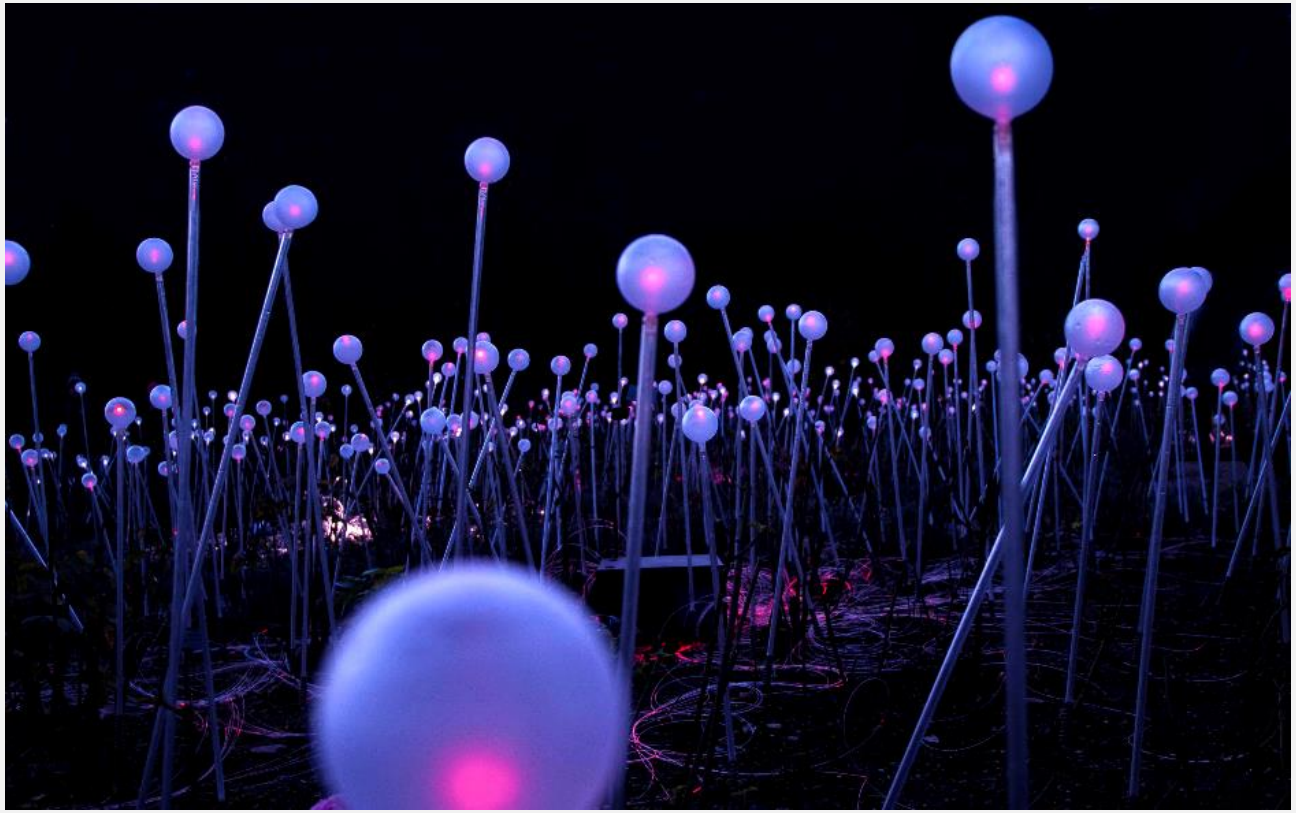
④ アート万博（静けさの森　インスタレーション）

静けさの森において、環境や人の動きに反応して光や映像、音等が変化するインスタレーションを実施します。
「静けさ」を活かした演出を行い、生命の息吹を感じられる演出とします。

静けさの森　インスタレーション

開　　催：会期中毎日

観覧人数：日没後会場滞留人数
・一日：約6.5万人(想定中央値より想定)
・会期中累計：約1,200万人(想定)



※イメージ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

④ アート万博（大屋根(リング)プロジェクションマッピング）

大屋根(リング)の底面に映像を投影し、会場デザインコンセプトの「多様でありながら、ひとつ」を感じられる環境演出を行います。
エリアや時期を入れ替えながら、多彩なクリエイターの万博参加を促進します。

大屋根(リング) プロジェクションマッピング

開　催　　：会期中毎日

所要時間：日没後～21:00（コンテンツによる）

観覧人数：日没後会場滞留人数
・一日：約6.5万人(想定中央値より想定)
・会期中累計：約1,200万人(想定)

実施場所：・大屋根(リング)の底部（想定）



※イメージ

写真出典：広島市ＨＰ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

④ アート万博（パレード&ストリートパフォーマンス）

会場内の広場や通路を用いて、パレードやストリートパフォーマンスを行い、
万博らしい祝祭感とにぎわいを創出します。

パレード&ストリートパフォーマンス

開　　催　：会期中毎日（繁忙日を除く）

観覧人数：１万人程度（想定）

実施場所：大屋根(リング)下等会場内通路（想定）



※イメージ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

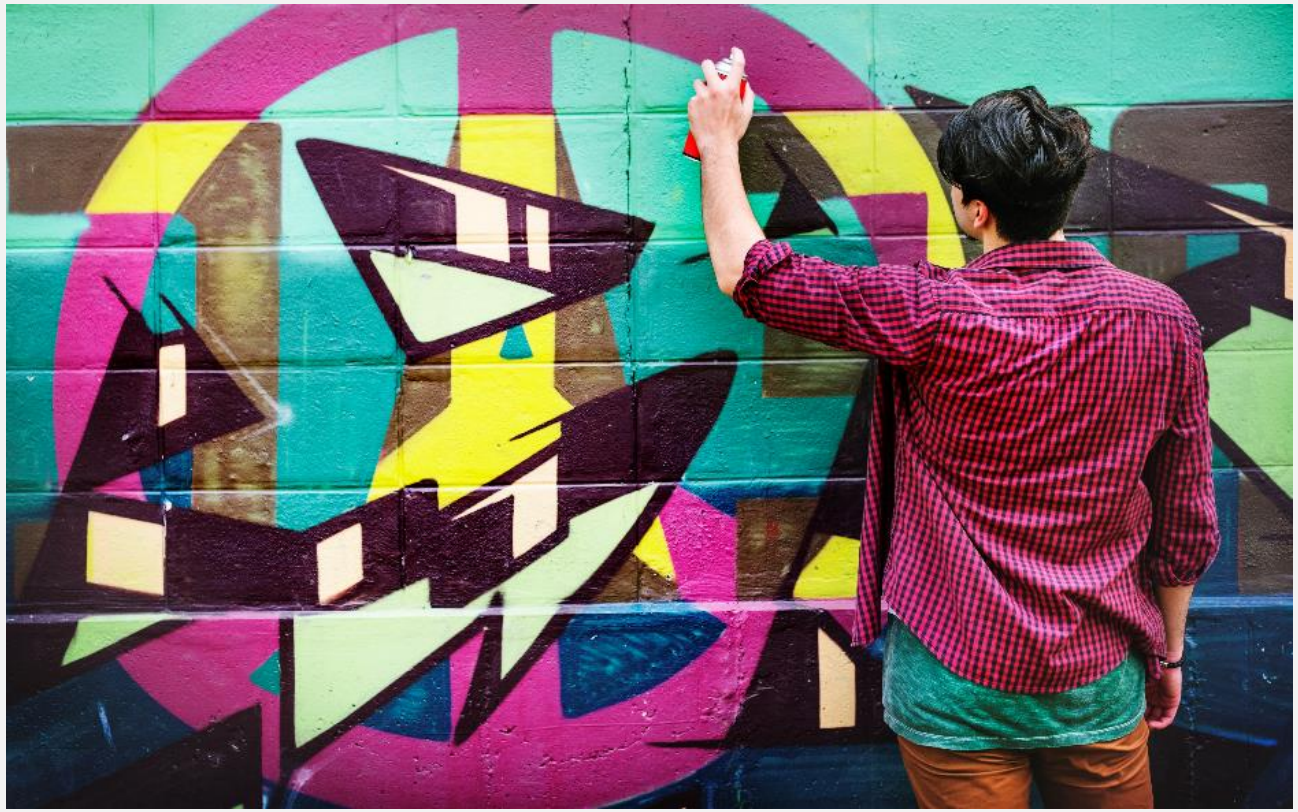
④ アート万博（パブリックアート）

パブリックアートは、グラフィックや映像、立体物、インスタレーションなど、幅広いジャンルを設置します。
アーティストは国内外の若手を起用し、活躍できる機会を提供します。

パブリックアート

開　　催　：会期中毎日

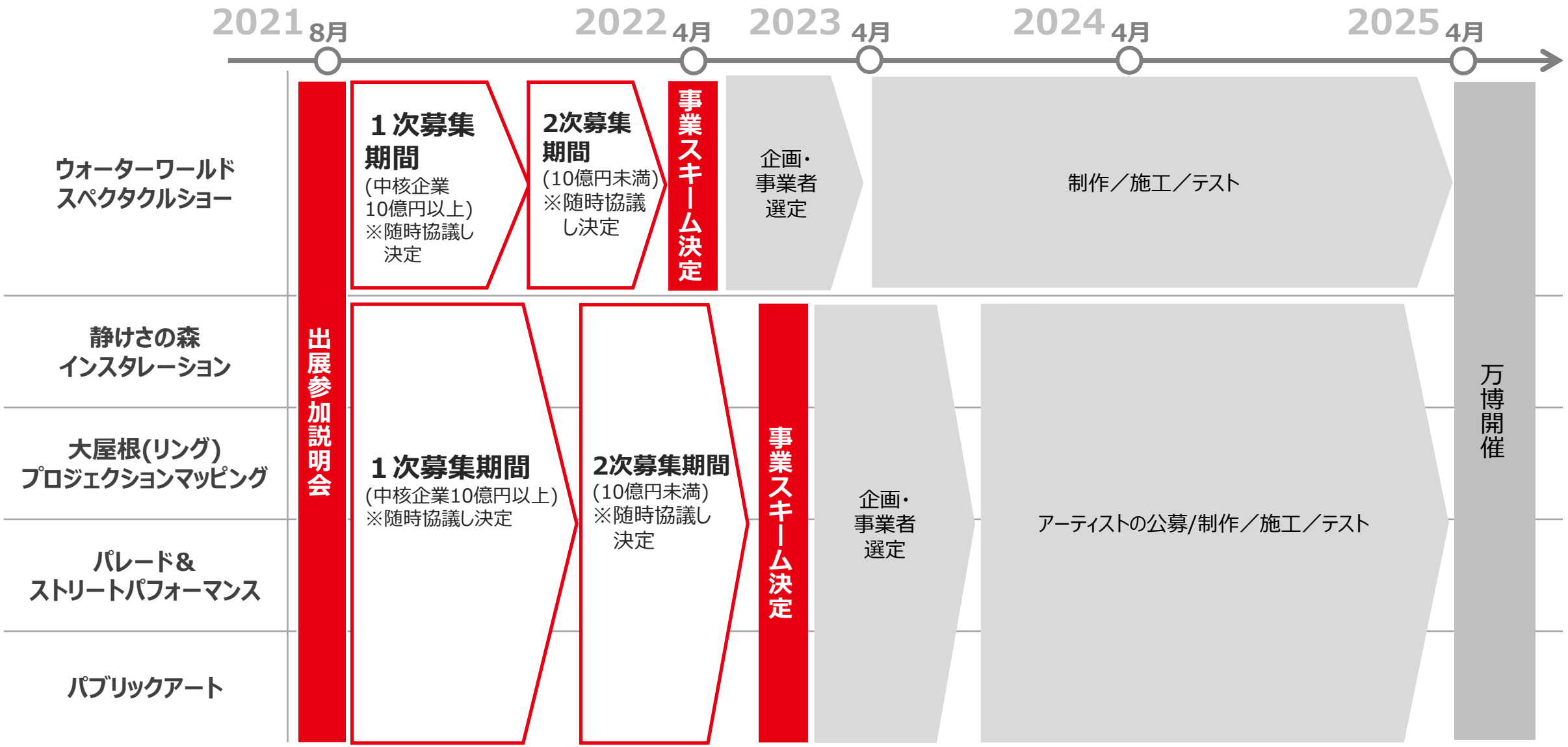
実施場所：会場内広場及び通路



※イメージ

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

④ アート万博のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

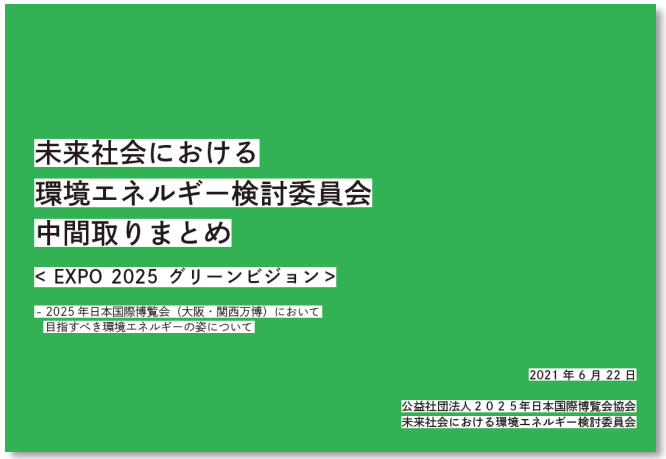
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

03

「未来社会ショーケース事業出展」

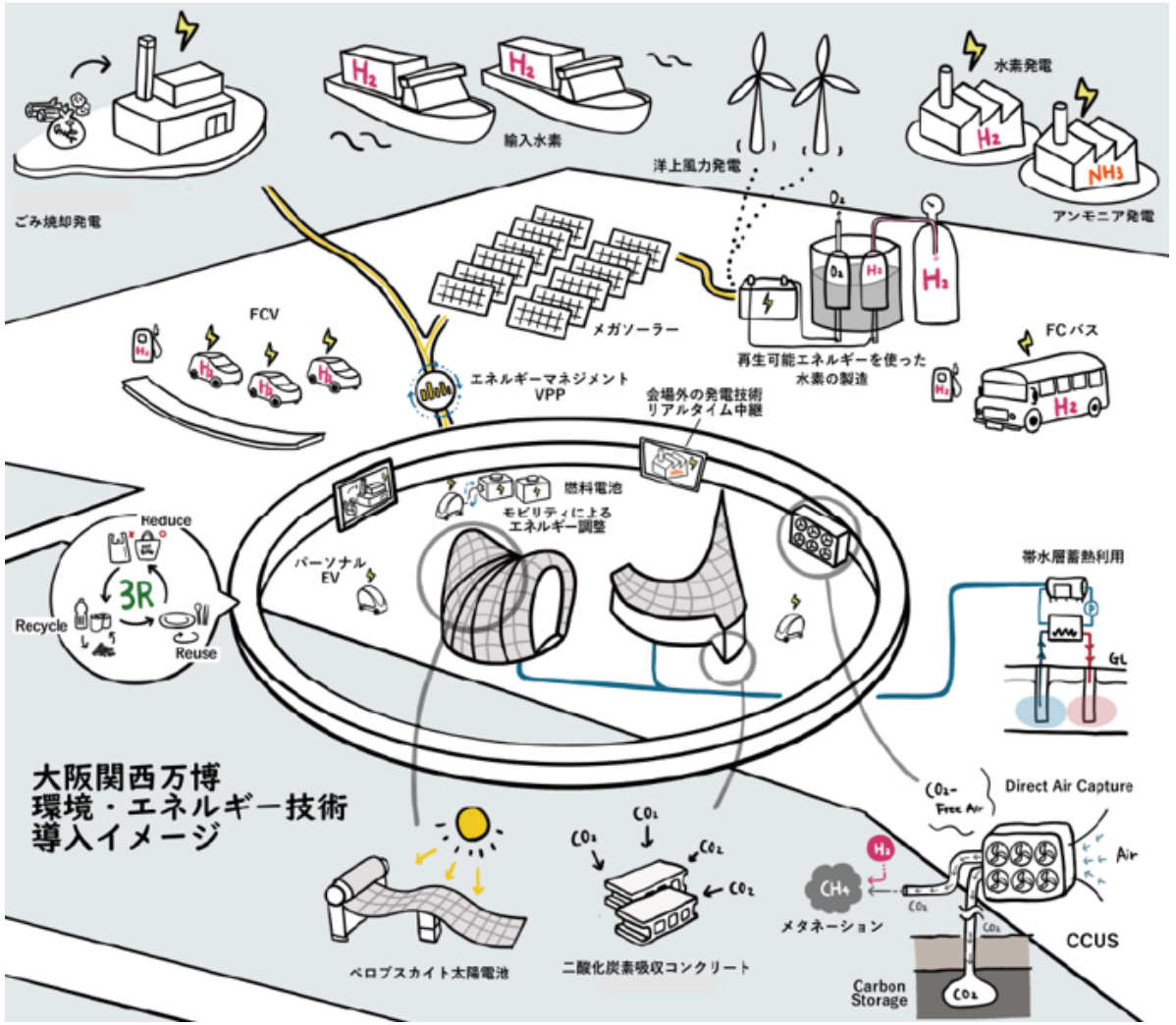
① スマートモビリティ万博
② デジタル万博
③ バーチャル万博
④ アート万博
⑤ グリーン万博
⑥ フューチャーライフ万博

⑤ グリーン万博のイメージ



右図は、上記グリーンビジョンに記載の
「4. 核となる技術等(複数技術の組み合わせによるシステムも含む)候補」
を元にイラスト化したもの。

※イメージであり、このまま導入するものではありません。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

⑤ グリーン万博　（EXPOグリーンビジョン2025記載の技術）

未来社会における環境エネルギー検討委員会中間取りまとめ(EXPOグリーンビジョン2025)
「4. 核となる技術等(複数技術の組み合わせによるシステムも含む)の候補」に記載の技術を検討します。

（1）エネルギーマネジメント

- エネルギーマネジメントシステム技術（VPP 技術を含む）
- モビリティによるエネルギーマネジメント及び停電時の給電
- 電力貯蔵

（2）水素エネルギー等

- 水素発電
- アンモニア発電
- 燃料電池（純水素型燃料電池等）
- 海外クリーン水素サプライチェーン
- 水素等を燃料とする次世代モビリティ
- 再生可能エネルギー電力からの水素製造

（3）再生可能エネルギー

- 次世代型太陽電池発電
- 太陽熱発電
- 風力発電、洋上風力発電
- 廃棄物発電
- 帯水層蓄熱
- 海水冷熱利用
- 熱源水ネットワーク

（4）3R(廃棄物、リサイクル)

- 食品残渣等からのバイオガス製造
- 生分解性容器のリサイクル及びバイオエタノール製造

（5）CO2 回収･利用

- 二酸化炭素直接空気回収(DACCS；Direct Air Carbon Capture and Storage) につながる技術
- CO2 吸収型コンクリート
- メタネーション

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

⑤ グリーン万博の概要

参加の意義

カーボンニュートラルを体現する万博を実現する取り組みに参加することで、ビジネス機会の拡大と、SDGsやカーボンニュートラルに貢献する企業としてのプレゼンスの獲得が期待できます。

事業スケジュール（参加要件 ・ 各種条件　等）

2021 年夏以降、官民協議会・ワーキンググループ(仮)を立ち上げ、各技術の実証・実装プロジェクト実現に向けて具体化を進めます。

各技術の実証・実装プロジェクト実施にあたっては、政府等の支援、万博事業費、企業等の自己負担様々な方法での実施を予定しています。
(政府等の支援としては、2021年から事業を開始しているグリーンイノベーション基金等の実証予算がありますので、企業の皆様におかれましては積極的に活用をご検討下さい。)

本万博をきっかけに、各企業・団体の皆さまとの連携（様々な事業の実施）により、会期前から会期中、会期後にいたるまで、万博会場の内外で、２０５０年カーボンニュートラル実現に資する活動が広範囲に展開されることを期待しています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

03

「未来社会ショーケース事業出展」

① スマートモビリティ万博
② デジタル万博
③ バーチャル万博
④ アート万博
⑤ グリーン万博
⑥ フューチャーライフ万博

⑥ フューチャーライフ万博の概要

フューチャーライフ万博は、Society5.0が実現する未来社会を「共創」によってつくりあげるインキュベーション型事業です。

エリアコンセプトである“「いのち輝く未来社会」の実践場” を具現化するため、さまざまなアイディア提案や企業協力を得て、
多様な参加者とともに未来の街を創り上げていきます。環境に配慮したインフラや建物によって構成する「フューチャーパーク」に、
文化・芸術、ヘルスケア、食、未来を創る活動（ベストプラクティス等）を集積し、バーチャル会場とも連携してSociety5.0が実現する未来社会を描き出します。

未来のライフスタイル

- TEAM EXPO ベストプラクティス展示
- 未来の住宅 スマートハウス・LCCM等
- フードテック、健康医療データ利活用、文化芸術展示 等
- 空飛ぶクルマ
- 未来の街並み（緑化コンクリート・スマート街路灯等）

未来の都市基盤

- **ネットワーク基盤**（例：ブロックチェーンを利用したセキュアネットワーク、IoTプラットフォーム、インフラセンシング等）
- **ソフト基盤**（例：モビリティ情報連携、スマートグリッド、デマンドレスポンス等）
- **ハード基盤**（例：ハード保水性・遮熱性舗装、水循環・海水淡水化等）



フューチャーパーク(イメージ図)

【出展の意義】

Society5.0が実現する未来社会を「共創」でつくりあげることによって、先進技術のPR、多彩なネットワークの構築、新たなビジネス機会、SDGsやカーボンニュートラルに貢献する企業としてのプレゼンスの獲得などが期待できます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

⑥ フューチャーライフ万博(TEAM EXPO2025 ベストプラクティス展示)



概要

SDGsの達成とその先の+beyondに向けて行動する取り組みを、「ベストプラクティス」として万博会場で発信することで、新たな「共創」の創出と、「未来への行動」がより大きなムーブメントとして拡がっていくことを促します。

実施内容

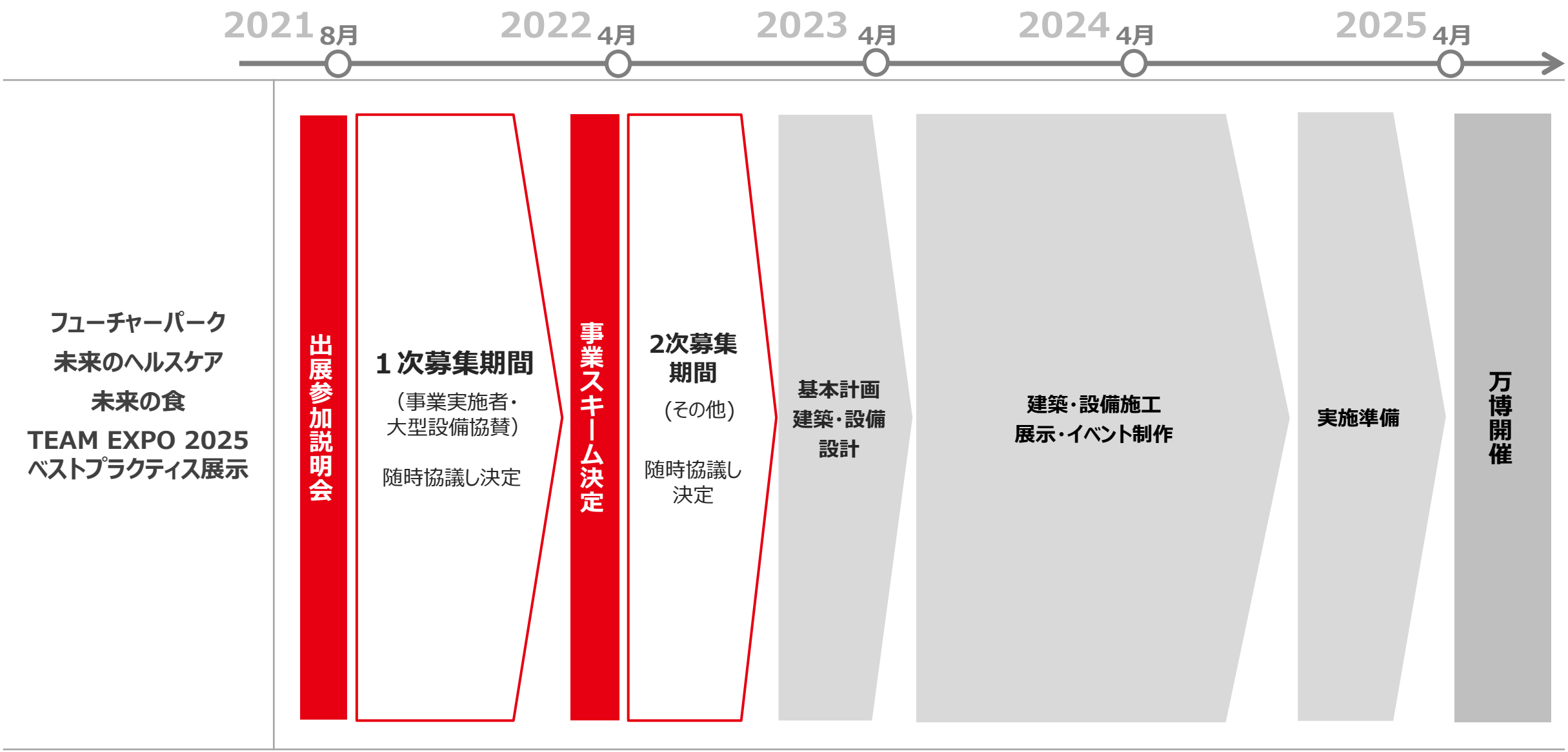
- TEAM EXPO 2025等に参加する活動から、未来社会の実現に高い効果が期待、世界各地で再現可能な取り組みを選定します。
- フューチャーパーク内の未来住宅等の施設を活用して、展示やイベントを行います。
- 会期中随時入れ替えを行うことで、より多くの団体の参加機会を創出します。

参加の意義（メリット）

- ベストプラクティスエリアへ協賛することで、世界の課題に対して提案された、優れた解決方法と共に、企業のPR及びブランド価値を向上させることができます。
- また、ベストプラクティスに参加する団体との関係性を築くことで、ビジネス領域をさらに拡大させる可能性が期待できます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

⑥ フューチャーライフ万博のスケジュール（予定）



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

04

「パビリオン出展」

パビリオン出展

パビリオン出展は自由に企画していただける万博の華となる事業です。
万博会場内の敷地に、自らパビリオンを建設し、独自の展示等を行えます。

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

パビリオン出展イメージ

パビリオン出展は自由に企画していただける万博の華となる事業です。
これまでの万博でもコンセプチュアルなパビリオンが大きな話題を呼びました。

2005年
日本国際博覧会(愛知万博)　トヨタグループ館

建材リユース、自然エネルギー活用に拘った愛知万博トヨタパビリオン



©GISPRI

2021年
ドバイ国際博覧会(UAE)　エミレーツ航空館

航空科学、燃料消費を抑える新しい航空宇宙素材、未来の空港等、航空の技術とイノベーションを紹介





©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

パビリオン立地

民間パビリオンは東西エントランスに近く、多くの来場者で賑わう場所に位置します。



※大屋根(リング)内側は公式参加者のパビリオンです。

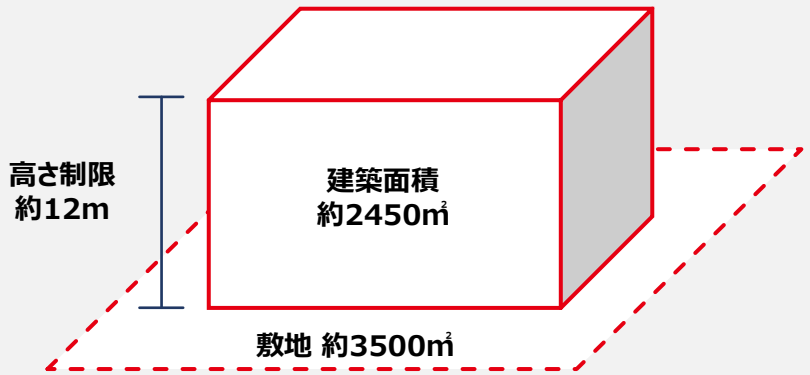
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

パビリオン出展の概要

パビリオン出展では、建物、展示演出、イベント、運営全ての面で貴社らしさを最大限アピール出来ます。

｜パビリオン出展｜

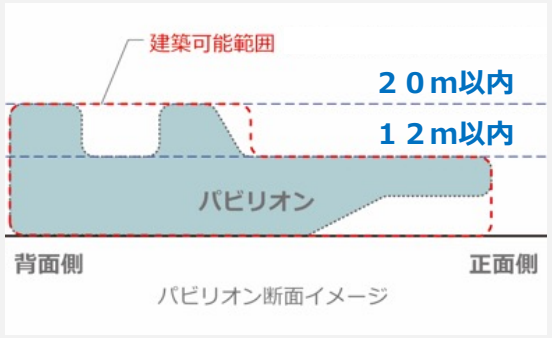
万博会場内の敷地に自らパビリオンを建設し、独自の展示等を行うことができます。



パビリオンの高さは**12m以内**。

ただし、パビリオンが、メインストリート（リング）の外側に位置する場合は、水平投影面積の合計が当該パビリオンの建築面積の1/2以内の場合においては、パビリオンの高さは**20m以内**とすることができます。

パビリオンがメインストリートの内側に位置する場合は**17m以内**とします。
(現在の会場配置計画では民間パビリオンはメインストリート外側に位置)



パビリオン断面イメージ

建物は敷地、建築条件を満たせば、デザイン、工法等も自由です。また、展示演出や運営も、協会のレギュレーションを満たせば自由に行うことが可能です。

【建築・展示】
出展者の世界観を表現する外観や材料、展示内容に最適な空間構成を実現出来ます。

展示演出は、大阪・関西万博のテーマやコンセプトを踏まえたものであれば、具体的な内容展開は自由に計画実施が可能です。

自社の企業ミッション、ビジョンやテクノロジーを訴求することが可能です。

【運営】
一般来場者に対する対応に加えて、貴社らしいテイストやホスピタリティーで海外要人や政府・万博関係者等をはじめとするVIPへのもてなし等を行うことができます。

※建築、展示、運営等のレギュレーションは別途ご用意します。
※建物の高さやセットバック等の条件の詳細については、今後、2025年日本国際博覧会協会ウェブサイトで公開予定の建築ガイドラインをご参照ください。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

「募集要領」と「参加申込書」について

「募集要領」及び「参加申込書」は、2025年日本国際博覧会協会ウェブサイトをご参照ください。

【「募集要領」の概要】

1. 募集の内容
2. 募集スケジュール
3. 募集参加資格
4. 質問の受付
5. 応募手続
6. 出展参加者決定に関する事項
7. 契約手続きについて

【「参加申込書」の概要】

1. 連絡窓口
2. 計画概要
3. テーマ説明書
4. パビリオンの外観・内観等のイメージ図、その他資料　※任意

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

主なスケジュール

1　参加者決定までのスケジュール

2021年　8月19日（木）	募集要領公表　(本説明会(出展参加説明会)と同日)
2021年　8月31日（火）	質問の受付締切　(午後５時まで)
2021年　9月16日（木）	**応募受付開始**
2021年10月29日（金）	**応募受付締切**
2021年12月以降	出展参加者決定
2022年 1月以降	出展参加契約の締結

2　パビリオン建設・出展からパビリオン撤去・敷地返還までのスケジュール

募集時点でのスケジュールは、次のとおりです。なお、開会及び閉会日を除いて、今後事情により前後する可能性があります。

2023年 4月13日から	敷地の引渡し
2024年 7月13日までに	パビリオンの建設工事完了
2025年 1月13日までに	内装及び仕上げ
2025年 3月13日までに	展示物の設置完了
2025年 4月13日	大阪・関西万博開会
2025年10月13日	大阪・関西万博閉会
2026年 4月13日までに	パビリオンの撤去、敷地を原状回復のうえ返還

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

参加資格等

参加資格	契約を締結する権限を有する等の条件を満たす単独、又は複数の企業・団体等であること。(単独または複数の個人による参加申込みは認めていません。)
責任及び費用負担	パビリオンの計画及び建設、展示物の設置、運営、及び、維持管理までの一連の行為について、出展参加者の責任で実施し、閉会後のパビリオンの撤去、敷地の原状回復及び明渡しは出展参加者の義務となります。 上記の費用は、出展参加者の負担となります。また、協会は出展参加者から出展参加料を徴収する予定です。
出展参加者に関する要件	大阪・関西万博の一般規則及び特別規則、建築、ユニバーサルデザイン、セキュリティなど各種ガイドライン等(今後策定されるものを含む)を遵守する必要があります。 ※建築ガイドラインは、2025年日本国際博覧会協会ウェブサイトをご参照ください。(今後公開予定)

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

応募に必要な書類

◆ **応募に必要な書類**

参加申込書、登記事項証明書、決算書の写し(直近３カ年分)等

◆ **「参加申込書」で記入いただく内容**

１．連絡窓口

住所、所属、氏名、電話番号、メールアドレス 等

２．計画概要

パビリオンの名称(仮称でも可)、展示・演出計画の概要、パビリオン建設・運営予算、パビリオン建設計画の概要、パビリオン館内での飲食・物販営業希望の有無、区画の希望、敷地面積調整への協力可否、展示・演出計画の実現に向けた推進体制・スケジュール・その他の取組等、経営状況(直近３カ年分)

３．テーマ説明書

展示目的、サブテーマの選択、展示内容、SDGsへの貢献、パビリオンや展示物

４．パビリオンの外観・内観等のイメージ図、その他資料　　※任意

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

審査基準

審査項目	審査内容
テーマ・サブテーマとの関連性	• 大阪・関西万博のテーマの実現を目指す内容となっているか。 • サブテーマのいずれかに当てはまる内容となっているか。
SDGsとの関連性	• SDGsのいずれかのゴールに当てはまる展示内容となっているか。 • パビリオン建設や運営において持続可能性(カーボンニュートラルや3Rへの対応等)に配慮されているか。
時代性の反映・未来への期待	• People's Living Lab(未来社会の実験場)というコンセプトに合致しているか。 • Society5.0実現に向けた内容となっているか。
民間企業・団体としてのダイナミズム	• 民間企業・団体としての独自の発想力・構想力があるか。
計画の実現性・具体性	• 実現可能な資金力を有しているか。 • 実現可能な体制を構築しているか。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

その他留意事項等

●2021年8月19日（木）から8月31日（火）午後5時まで、応募に当たっての質問を受け付けます。
※　電子メール(アドレス：pavilion-shutten@expo2025.or.jp)で受け付けます。
「件名」の始めに「**【質問】2025年日本国際博覧会　パビリオン出展**」と明記し、質問内容を「質問票」に記載して添付してください。
（質問票は、2025年日本国際博覧会協会ウェブサイトをご参照ください。）

- 応募書類は、2025年日本国際博覧会協会宛て**郵送**によりご提出いただきます。

- 協会は、審査基準に従い提出書類の審査を行い、日本国政府とも協議のうえ、出展参加者を決定します。
(今後の状況により、２次募集を実施する可能性があります。)

- 当資料では「募集要領」「参加申込書」のポイントのみ記載していますので、詳細については、当協会ウェブサイトに掲載の内容をご確認ください。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

05

「その他の参加メニュー」等

① その他の参加メニュー
② 参加特典
③ 今後のスケジュール

会場整備参加・運営参加

**皆様からの会場整備・運営に必要な施設・物品、サービスのご提供をもって、
すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。**

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

会場整備参加・運営参加

大阪・関西万博では、施設・物品・役務を提供する参加方法も用意しています。
貴社・団体が現在お持ちの施設・物品・技術・サービス等をご提供いただき、参加することも可能です。

会場整備参加

- 会場の整備に関する施設や物品を提供
- 会場の整備に関する施設や物品を無償貸与
- 必要な技術やサービス、人員を無償提供

運営参加

- 会場の運営に必要な施設や物品を提供
- 会場の運営に必要な施設や物品を無償貸与
- 必要な技術やサービス、人員を無償提供

2005年開催された愛知万博では、全国から規模を問わず、多数の企業・団体に参加いただき、
万博事業の成功に大きな貢献をしていただきました。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

会場整備参加の概要

**皆様からの会場整備に必要な施設・物品、サービスのご提供をもって
すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。**

施設・物品提供

会場整備に必要な施設や物品等を現物で
ご提供いただくもの

無償貸与

会場整備に必要な施設や物品を無償で貸与
いただくもの(会期終了後　協賛者にて回収の上、
販売や再利用いただけます)

役務提供

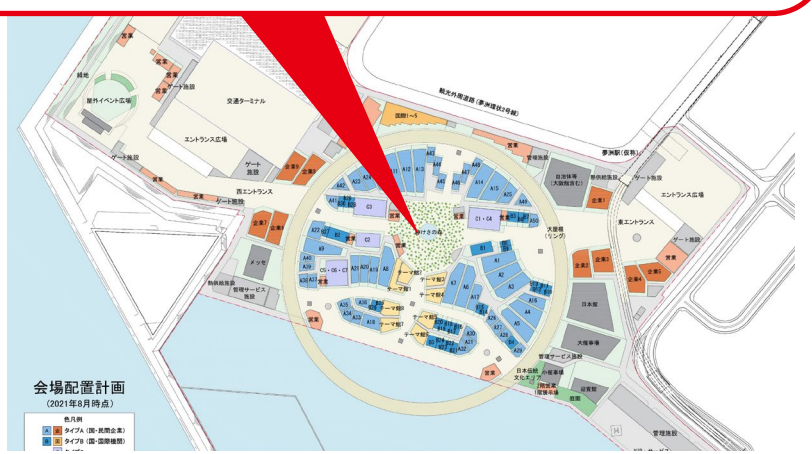
会場整備に必要な技術やサービス、人員等を
無償でご提供いただくもの

例

- 水質改善設備 ポンプ等
- 建築部材
- フェンス
- 道路・駐車場等の舗装材料
- 日よけテント・シート
- 植栽
- 街灯・外灯
- マンホールの蓋
- ライセンスの提供
- 技術者の派遣
- 案内サイン
- ドライミスト設備
- 休憩施設
- ベンチ
- トイレ設備機器
- 手すり

参加の要件・流れ

① 協会ホームページ等で会場整備に必要な施設・物品・役務提供のご提案を受け付けます。
(21年度は年内募集予定)
② 所定の申込書に必要事項を記載いただき申し込みいただきます。
③ 会場整備参加として受け入れが可能か協会で検討のうえ、ご連絡します。
④ 受け入れ可能としたご提案について、提供の数量や参加形態、スケジュール等の条件に合致するか
どうか、協議調整させていただきます。
調整が整わない場合は、協賛のご提案をお断りさせていただくことがあります。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

運営参加の概要

**会場内外で万博運営に必要な施設・物品、サービスのご提供をもって
すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。**

施設・物品提供

万博運営に必要な施設や物品等を現物で
ご提供いただくもの

無償貸与

万博運営に必要な施設や物品を無償で貸与いただくもの（会期終了後　協賛者にて回収の上、販売や再利用いただけます）

役務提供

万博運営に必要な技術やサービス、人員等を無償でご提供いただくもの

例

- ベビーカー
- 車いす
- ユニフォーム
- スタッフ用輸送車両
- ウォーターサーバー
- ウェアラブルデバイス
- ベビーベッド
- ごみ箱
- 椅子・机
- パラソル
- アプリ・システム提供
- クラウドサービス
- リユース食器
- マスク
- サーマルカメラ
- 警備用ロボット
- ドローン
- AED
- 防災備品
- 医療機器
- トイレットペーパー等日用品
- 事務用品
- 輸送支援
- 技術者等派遣

参加の要件・流れ

① 協会ホームページ等で万博運営に必要な施設・物品・役務提供のご提案を受け付けます。
(21年度は年内募集予定)
② 所定の申込書に必要事項を記載いただき申し込みいただきます。
③ 運営参加として受け入れが可能か協会で検討のうえ、ご連絡します。
④ 受け入れ可能としたご提案について、提供の数量や参加形態、スケジュール等の条件に合致するかどうか、協議調整させていただきます。調整が整わない場合は、協賛のご提案をお断りさせていただくことがあります。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

「TEAM EXPO 2025」プログラム

**会期前より、2025年に向けて、多様な参加者が主体となり、
理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指すプログラムです。**

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース
事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加
運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025
参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

「TEAM EXPO 2025」プログラムの概要

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために
多様な参加者が主体となって理想としたい未来社会を共に創り上げていくプログラムです。
万博開催である2025年、SDGs達成目標である2030年、またその先の未来に向けて
成長し続けていくことを目指します。

参加の意義

・共創チャレンジ／パートナーへの参画により、公式Webサイトや各種万博と連携したイベントを通じて自身の取組みの認知拡大や発展に繋げることができます。また、自らの活動における情報発信に、プログラムのロゴマーク※を使用することができます。
・本プログラムへの協賛により、世界の課題解決に向けた取り組みを支援することで、企業のPR及びブランド価値を向上させることができます。

※商用目的、資金調達目的の使用を除く

参加要件・各種条件　等

① **活動への参加について**
2020年10月よりプログラム参加者募集開始（現在も適時受付中）※参加募集は世界中から幅広く行われていく予定です。

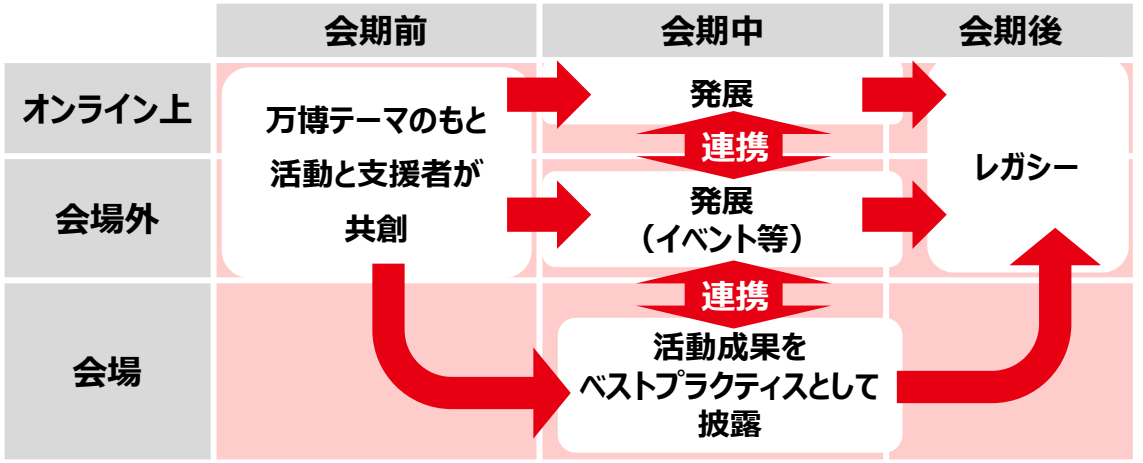
② **プログラムへの企業協賛について**
全体協賛：プログラムの運営等を支援いただくための協賛を募集します。
個別協賛：プログラムの活性化を支援いただくための施設・機材・物品・広報リソースなどの個別協賛を募集します。

共創チャレンジ：自らが描く未来の実現に向けた１つ１つのアクション



共創パートナー：複数の共創チャレンジの創出・支援をする法人・団体

【プログラムのロードマップ】



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

催事参加

万博における催事は、会場ににぎわいを与え、万博の祝祭性を高める役割を担っています。
催事が充実することで、万博の楽しみに厚みが生まれ、来場者のリピート創出効果も期待できます。

パビリオン出展	テーマ事業協賛	未来社会ショーケース 事業出展
万博のテーマに沿って自由な発想で 独自に企画・出展する参加	8名のプロデューサーが企画する テーマ事業に協賛社として参加	会場内で未来社会の実証・実装や テーマを具現化する展示を行う参加
敷地面積約3,500㎡ 9区画	資金 施設・物品・役務提供	事業出展 資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加	TEAM EXPO 2025 参加	**催事参加**	営業参加	万博応援参加
施設・物品 ・役務提供	共創チャレンジ 共創パートナー	**資金・施設・物品 ・役務提供**	営業施設出店 ライセンスビジネス	広報・プロモーション 指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

催事の概要

多彩な催事を行うことで万博会場ににぎわい感を与え、華やかな雰囲気を演出するとともに集客・来場者数の平準化・リピート来場に貢献する事業です。

【 主催者催事 】

主催者(博覧会協会)が協賛企業等と共に行う催事

劇場催事

音楽、演劇、芸能、
未来型エンターテイメント、
テーマフォーラム等

広場催事

ステージ催事、映像、
パレード、祭り等

未来社会ショーケース事業
「アート万博」等として実施

環境演出催事

水面や会場施設を用い、
光と映像を駆使したショー等

展示体験催事

メッセ展示会、ギャラリー
展示会、伝統文化
展示会等

【 参加催事 】

企業、団体、自治体等の参加により行う催事

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

催事施設の立地

各催事施設では、大型映像装置や音響・照明等の舞台装置の物品提供(貸与)・役務提供を募集します。

ギャラリー

展示面積:約500㎡
アニメ、ファッション等の展示会を会期中入替で実施可能

屋外イベント広場

収容人数:1万人規模
屋根付ステージ
大型映像装置あり
大型ライブイベント、映像上映、祭り等の屋外催事を実施可能

メッセ

展示面積:約4,000㎡
様々な展示会を会期中入替で実施可能

小規模なステージ

ステージ面積:約50㎡
(屋根・小楽屋付)
数か所設置予定
音楽、トークイベント、祭り等会期中入替で実施可能



大催事場

座席数:約2,000席
劇場型ホール　プロセニアム型ステージ
暗転可能　大型映像装置あり
音楽、演劇、芸能、未来型エンターテイメント、テーマフォーラム等の劇場催事を実施可能

小催事場

座席数:約500席
半開放型小ホール　平土間
ナショナルデー・スペシャルデー式典、音楽、演劇、芸能、未来型エンターテイメント、テーマフォーラム等の劇場催事を実施可能

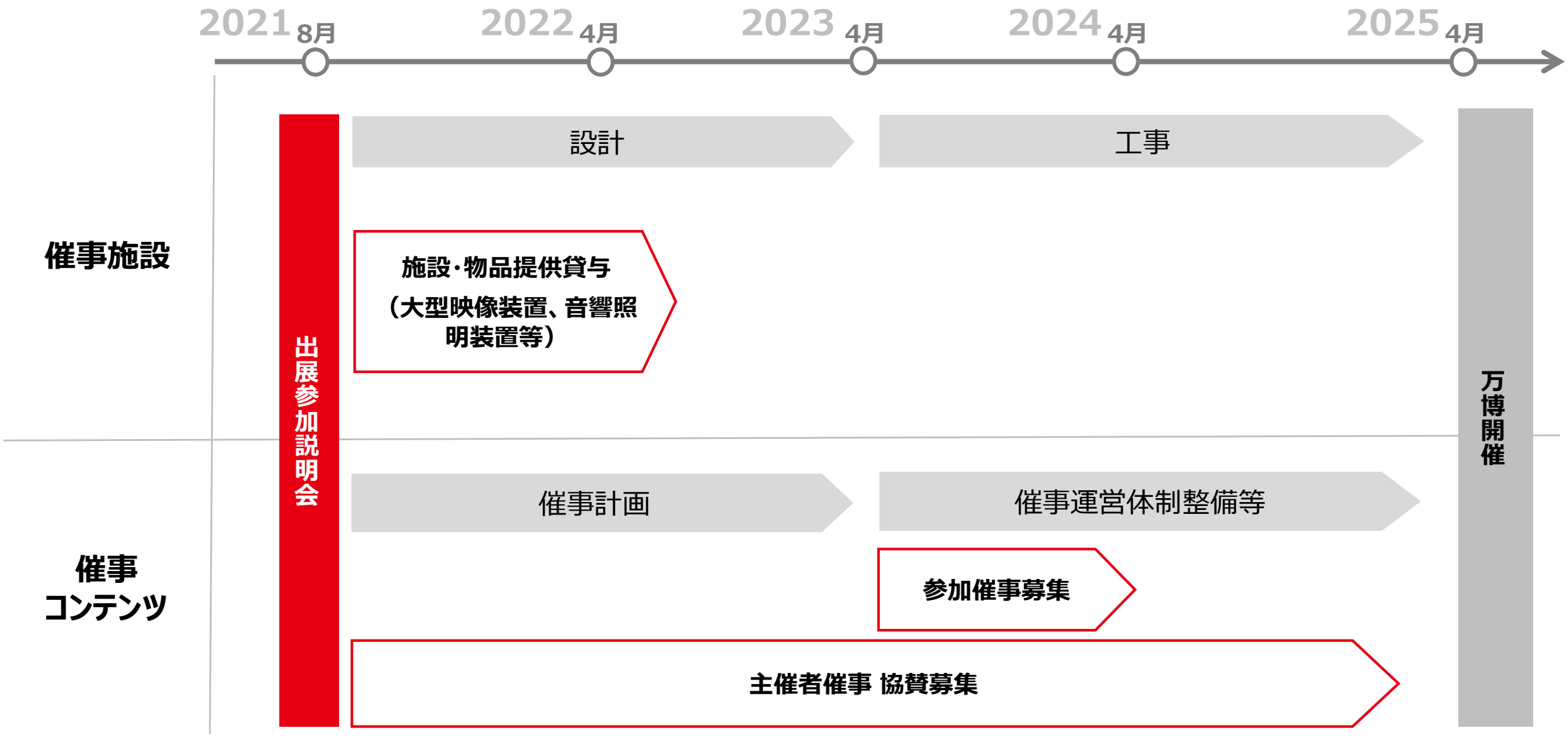
日本伝統文化エリア

芝生広場、屋外小舞台、1階展示場
茶道、華道、歌舞伎、能、句会等日本の伝統文化の催事を会期中入替で実施可能

※施設の規模や仕様は現時点の想定のため、今後変更となる場合がございます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

催事参加のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

営業参加

会場内営業施設(レストランや物販店舗等）の出店から、ライセンスビジネス参加と幅広く参加いただけます。

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

営業参加の概要

営業施設総面積	飲食施設	物販施設
約26,000㎡	約20,000㎡	約6,000㎡

概要

＜飲食施設＞
万博で大勢の来場者に対応できるフードコートレストラン、ファストフード、カフェ、キッチンカー等で構成を検討中です。

＜物販施設＞
公式記念ショップを核に、大阪・関西万博にふさわしい地域の品を取り揃えた物産店や、各種物販店舗、コンビニエンスストアを会場内に分散配置することを検討中です。



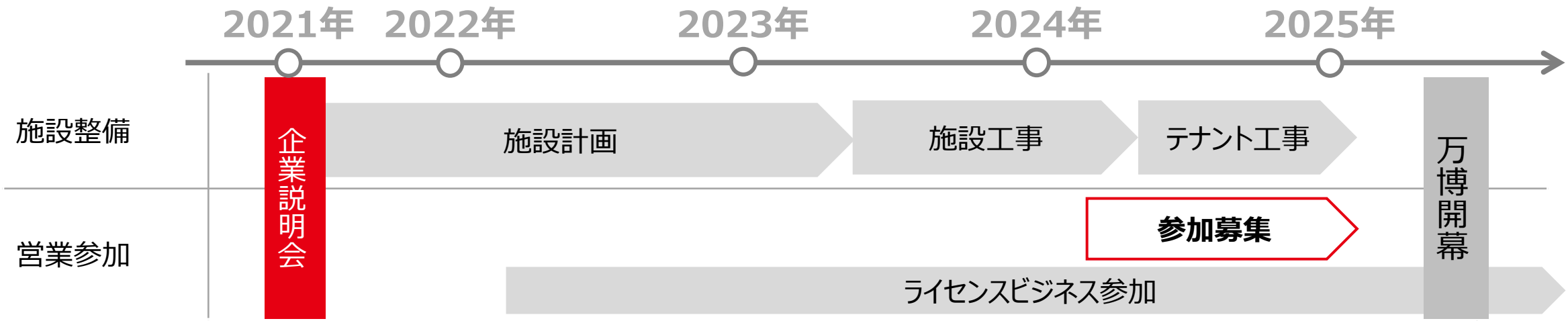
※上記営業施設の全て又は一部を対象とします。今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

配置

・飲食店舗は会場内に分散配置し、来場者の利便性と喫食ニーズに応えます。
・物販店舗は東西エントランスに重点配置し、来場者のお土産ニーズに応えます。
・大型施設は円滑な納品の観点から物流動線沿いに配置します。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

営業参加のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

■ご参考：愛知万博における営業参加決定までの流れ

日時	詳細
2004年3月22日～4月9日	営業参加者募集説明会への参加申し込み
2004年4月13日・15日	名古屋・東京にて営業参加者募集説明会開催 会場にて募集要綱および参加申し込み用紙を配布
2004年4月16日～5月31日	営業参加申し込み受付期間
2004年6月～7月	書類選考の後、入札資格者選定
2004年8月	入札資格者による入札
2004年9月	落札者との営業参加者契約締結
2005年3月25日～9月25日	愛知万博開催期間

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

万博応援参加

広報・プロモーションや寄附など幅広い観点で万博を応援する形で参加いただけます。

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
指定寄附

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

広報・プロモーション参加の概要

機運醸成に資する広報・プロモーション活動にご協力をいただくものです。
ご提供いただくメディアやコンテンツを通じて、万博への協力をPRいただくことができます。

参加形態	内容	協賛・提供いただくもののイメージ
メディア提供	既存の自社媒体をご提供いただくもの	紙・誌面、CM枠、交通・屋内外看板などの媒体スペース　等
コンテンツ提供	万博をPRするコンテンツ等の制作や発信をいただくもの	ポスター、Webコンテンツ、カウントダウン時計　等

参加要件 ・ 各種条件　等

ご提供内容について、活用が可能かどうかを協会で検討の上、結果をご連絡します。
情報発信のスケジュール等、協会が指定する条件に合わせてご手配いただきます。
協会の条件に合わないことを理由に、お受けできないことがございます。



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

多様な参加メニューと参加形態

参加形態 / 参加メニュー	出展(店)	協賛			
		資金提供	施設/物品提供	無償貸与	役務提供
	協会が提供する敷地・施設等において、参加者が自ら費用を負担して事業を実施	協会が企画する事業に要する費用を金銭で提供	協会が企画する事業に要する施設や物品等を現物で提供	協会が企画する事業に要する施設や物品等を無償で貸与	協会が企画する事業に要する技術やサービス、人員等を無償で提供
パビリオン	○ (民間,自治体,独法等)	–	–	–	–
テーマ事業	–	○ (協賛金)	○ (建設、備品等)	○ (機材、車両等)	○ (ソフトウェア・ライセンス、技術者等)
未来社会ショーケース事業	○ (モビリティ等)	○ (協賛金)	○ (充電ステーション、スマートハウス等)	○ (EV.FCVバス、サイネージ、デバイス等)	○ (バーチャルコンテンツ、システム開発等)
会場整備	–	○ (建設費指定寄附)	○ (舗装材、テント幕、トイレ等)	○ (植栽、エネルギー設備等)	○ (ソフトウェア・ライセンス、技術者等)
運営	–	○ (協賛金)	○ (マスク、リユース食器、トイレットペーパー等)	○ (車いす、ベビーカー等)	○ (敷材輸送、VIP輸送、クラウドサービス等)
TEAM EXPO 2025	○ (共創チャレンジ・パートナー)	○ (協賛金)	○ (ノベルティ、ユニフォーム等)	○ (会場施設貸与、Webサイト、ソフトウェア・機材・備品等)	○ (プログラムPR、チャネル提供、スタッフ等)
催事	○ 参加催事 (各種コンテンツ)	○ 主催催事 (協賛金)	○ (屋外小舞台、映像・音響・照明設備、花火等)	○ (映像・音響・照明設備、仮設テント等)	○ (技術・運営スタッフ等)
営業	○ (飲食、物販、自販機等)	–	–	–	–
広報・プロモーション	○ (サテライトスタジオ等)	○ (PRイベント等への協賛金)	○ (カウントダウン時計、横断幕)	○ (屋外広告、PR車両等)	○ (媒体枠、ラッピングバス等)

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

05

「その他の参加メニュー」等

① その他の参加メニュー
② **参加特典**
③ 今後のスケジュール

参加特典

｜呼称権｜

大阪・関西万博の呼称を、各参加形態に応じて、貴社の製品・サービスの広告宣伝・販売促進に関連して使用する権利です。

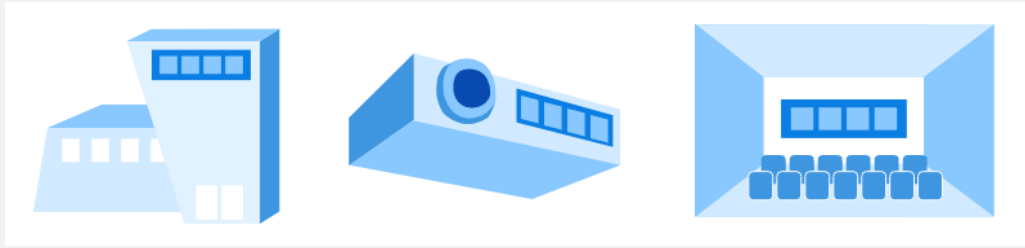
博覧会事業に「参加」	
パビリオン出展	特定事業への協賛
大阪・関西万博 パビリオンパートナー	**大阪・関西万博 「事業名称」プラチナパートナー**
	大阪・関西万博 「事業名称」ゴールドパートナー
	大阪・関西万博 「事業名称」シルバーパートナー
	大阪・関西万博 「事業名称」ブロンズパートナー
	大阪・関西万博 「事業名称」パートナー（資金）または 「事業名称」サプライヤー（物品・サービス）

｜社名表示権｜

主催者が企画する事業に資金や製品・技術等を提供することで、社名等を万博会場内の媒体・アイテムへ表示する権利です。

（例）

- **施設外壁サイン**
- **設備物品サイン**
- **館内映像**



（パビリオン出展のみ）

※ 実際の参加メニュー毎に、表示対象可能範囲は異なります。

｜バーチャルパビリオン出展権｜

バーチャル会場にバーチャルパビリオンを出展する権利です。
（一定の条件に該当する場合に利用可能）

バーチャル会場とは…
実際の万博会場とそっくりなバーチャル会場をデジタル空間に設け、世界中からインターネット経由で万博を体験する機会を提供



バーチャル会場及びバーチャルパビリオンは予定であり、実現をお約束するものではありません

｜その他｜

一定の条件に該当する場合、以下の特典が利用可能です。

① 協会HP等での参加企業名表示(企業ロゴ使用可能)
② 万博ロゴマークを無償で使用する権利
(商品及び商品広告への使用は除きます。)
③ 会場内特定施設の優先利用

単独ロゴ　　ロックアップロゴ



※ 現時点のものであり、今後追加、変更することがあります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

呼称権

大阪・関西万博に関する呼称に関し、各参加形態に応じて、
以下の呼称を協賛社の商品やサービスの広告やプロモーション等に使用することができます。

例）・大阪・関西万博 テーマ事業「いのちを〇〇〇〇〇」 ゴールドパートナー
・大阪・関西万博 「スマートモビリティ万博」プラチナパートナー
※「大阪・関西万博」を「2025年日本国際博覧会」と差替え利用は可能です。

博覧会事業に「参加」			
協賛金額	特定事業への協賛	パビリオン出展	TEAM EXPO 2025 プログラム登録
１５億円以上	**大阪・関西万博 「事業名称」プラチナパートナー**	**大阪・関西万博 パビリオンパートナー**	「TEAM EXPO 2025」 プログラム／共創チャレンジ または 「TEAM EXPO 2025」 プログラム／共創パートナー
１０億円以上	大阪・関西万博 「事業名称」ゴールドパートナー		
５億円以上	大阪・関西万博 「事業名称」シルバーパートナー		
１億円以上	大阪・関西万博 「事業名称」ブロンズパートナー		
１億円未満	大阪・関西万博 「事業名称」パートナー（資金）または 「事業名称」サプライヤー（物品・サービス）		

※「TEAM EXPO 2025」の呼称権は、プログラムに登録された活動の情報発信を行う場合に限定されます。
(商品・サービスの販売促進、資金調達を主の目的としたものを除く)

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

企業参加メニューと特典

パビリオン出展	• 呼称の付与 (大阪・関西万博パビリオンパートナー) • 会場内に社名表示 (企業ロゴ使用可能) • 協会HP等における参加内容の紹介 • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用、会場内特定施設の優先利用 • パビリオンデーの開催　等
テーマ事業協賛	• 呼称の付与 (大阪・関西万博「事業名称」〇〇パートナー) • 会場内に社名表示 (企業ロゴ使用可能) • 協会HP等での参加企業名表示 • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用、会場内特定施設の優先利用　等
未来社会ショーケース 事業出展	• 呼称の付与 (大阪・関西万博「事業名称」〇〇パートナー) • 協会HP等での参加企業名表示 (企業ロゴ使用可能) • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用、会場内特定施設の優先利用 • 現物提供施設設備等への社名・ブランドロゴ表示　等
会場整備参加 運営参加	• 呼称の付与 (大阪・関西万博「事業名称」〇〇パートナー) • 協会HP等での参加企業名表示 (企業ロゴ使用可能) • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用、会場内特定施設の優先利用 • 現物提供施設設備等への社名・ブランドロゴ表示　等

※ 現時点のものであり、今後追加、変更することがあります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

企業参加メニューと特典

広報・プロモーション参加	-今後検討予定-
「TEAM EXPO 2025」プログラム参加	《活動を登録いただいた企業等、プログラム登録の場合》 • 呼称の付与 (「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創チャレンジ、「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創パートナー) • 協会HPにおける取組内容の紹介　・TEAMEXPOロゴ 無償使用※1　等 《協賛の場合》 • 呼称の付与 (大阪・関西万博「事業名称」〇〇パートナー) • 協会HP等での参加企業名表示 (企業ロゴ使用可能) • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用　等
催事参加	• 呼称の付与 (大阪・関西万博「事業名称」〇〇パートナー) • 協会HP等での参加企業名表示 (企業ロゴ使用可能) • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用、会場内特定施設の優先利用　等
営業参加	–
＜参考＞寄附	• 呼称の付与 • 協会HP等での寄付者一覧への社名表示 • 感謝状贈呈、特別デザインピンバッジの贈呈 • 一定の要件に該当する場合、万博公式ロゴ無償使用、会場内特定施設の優先利用　等

※1 TEAMEXPOロゴ：商用目的、資金調達目的の使用を除く　※ 現時点のものであり、今後追加、変更することがあります。

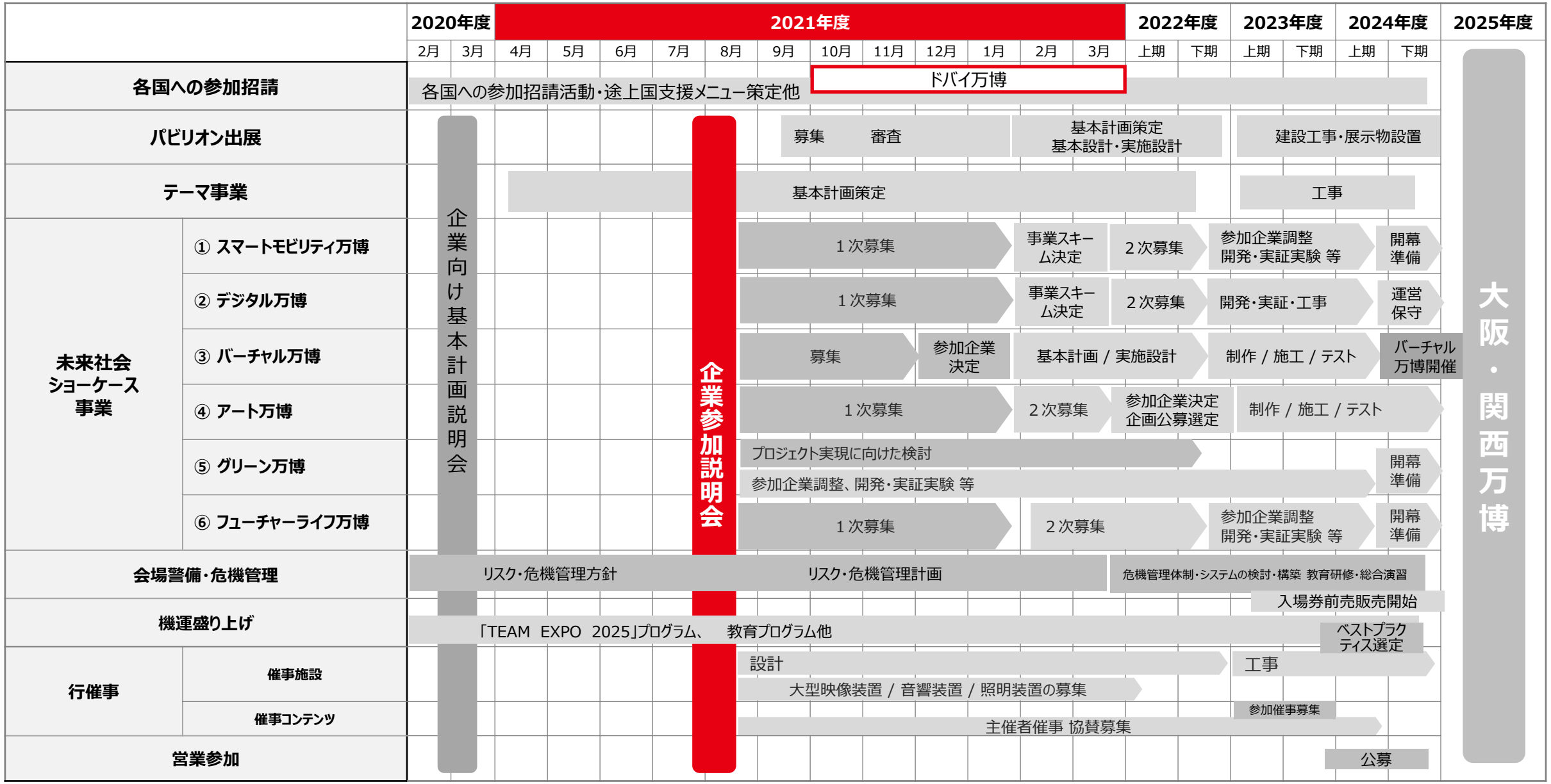
©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

05

「その他の参加メニュー」等

① その他の参加メニュー
② 参加特典
③ 今後のスケジュール

今後のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

06

いただいた代表的な質問への回答

いただいた代表的な質問への回答

出展参加全般について

Q.1 **各参加メニューへの申し込みから参加確定までのプロセス、スケジュール、参加費用について知りたい。**

本資料に記載の各参加メニューの記載内容をご参照ください。現時点での見通しも含めて、記載しています。

Q.2 **「参加」とはどのような定義か。**
商品やサービスの提供なのか、事業者としての参加なのか、アイデア・企画提案を求めているのか。

大阪・関西万博会場での展示、協会企画事業へ資金・設備・サービス提供、先端技術・システムの提供・運用、催事プログラムの持込、営業施設出店、施設・物品提供等といった取組やご協力について包括する用語として「参加」という言葉を使用しています。
大阪・関西万博は企業・団体の皆様と共に創り上げていきたいと考えており、「参加」いただく中で、様々なアイデアを提供いただくことも期待しています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

出展参加全般について

Q.3　パビリオン出展、テーマ事業協賛、未来社会ショーケース事業において、それぞれ出展者を決定する最大のポイントは、出展の規模や協賛金の大きさといった予算の話なのか、テーマに沿っているほうが大切なのか、どちらが重要でしょうか。

パビリオン出展については、募集要領に記載の審査基準により、出展参加者を決定させていただきます。
テーマ事業協賛については、事業推進に必要な技術・資金・スケジュールの観点から、各テーマ事業プロデューサーの構想・計画の具体化・実現に向けてサポートいただける資金や技術等を期待しています。
また、未来社会ショーケース事業は、実証や実装などの実現性を担保する観点から、事業コンセプトを実証・実装いただける協賛金額や技術等を期待しています。各事業でスケジュールが異なりますが、なるべく多額の資金もしくは大型の設備・備品・運営をもってご参加いただくことを期待し、随時決定していく想定です。

Q.4　スタートアップ企業が万博に参加できる可能性、選択肢について知りたい。

今回ご説明した参加メニュー全て、スタートアップ企業もご参加いただけます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

出展参加全般について

Q.5　中小企業が万博に参画する機会を広く設けて欲しい。

本資料に記載の通り、多くの企業や団体の皆様に万博にご参加いただきたいと考えており、パビリオン出展、テーマ事業協賛、未来社会ショーケース事業出展、「TEAM EXPO 2025 」プログラム、催事参加、営業参加等、多種多様なメニューをご用意しております。本資料を参考に、是非ご検討ください。

Q.6　自治体が参加できるメニューはどれか。

現時点でも、主体的なイベント実施等により「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加が可能です。
2023年度以降に公募予定の参加催事への参加もご検討ください。
また、機運醸成や地域の魅力に触れる機会を創出するため、自治体等が主体的に展開する万博関連事業との連携を想定しており、具体的な仕組みづくりをしていきたいと考えています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

パビリオン出展について

Q.7 **民間パビリオンの出展可否、場所の決定はどのように公表されるのか。プレス発表はあるのか。(ある場合)いつ頃行われるのか。**

本日の説明資料や応募要領に記載のとおり、提出いただいた出展参加申込書(希望する区画の位置等も記載)等に基づき、協会にて審査を行い、2021年12月以降に出展参加者及びそれぞれの場所を決定する予定です。
プレス発表時期については未定です。

Q.8 **期間限定(例えば数日間)のパビリオン内出展は予定されているか。**

期間限定の展示による参加については、2023年度以降に公募予定の「参加催事」にエントリーする方法などが考えられます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

テーマ事業協賛について

Q.9 **特定の企業に協賛依頼が集中することは無いか。**

各プロデューサーの構想の実現に向けて、一社でも多くの企業や団体に参加いただきたいと考えています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

未来社会ショーケース事業出展について

Q.10 参加方法(選定プロセス、技術実証提案の期限、具体的な提案方法、提案内容に求められる精度、実証にかかる費用負担等)を知りたい。

分野毎に多様な参加のあり方を想定して、具体的な参加方法を検討しており、随時決定していく予定です。
アイデアをお持ちの企業におかれましては、是非ご提案ください。

Q.11 People's Living Lab(PLL)促進会議アイディア提案がどのように活かされ、それを通じてどのように参加が可能なのか。

ご応募いただいたアイデアは2020年12月に公表した基本計画等に活用させていただきました。
また、たとえば環境エネルギー分野では、有識者による検討委員会を設け、PLLでのご提案をベースとして、
大阪・関西万博において目指すべき環境エネルギーの姿について、「EXPO 2025 グリーンビジョン」としてとりまとめました。
今後も皆さまからのご提案を踏まえ、随時検討していきます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

未来社会ショーケース事業出展について

Q.12 未来社会ショーケース事業への参加にあたり、企業規模等どのような条件があるか。

各分野(プログラム)毎に参加企業に求める内容が異なるため一律にはお答えできませんが、
できる限り多くの企業・団体の参加を募っていきます。

Q.13 未来社会ショーケース事業実施のための資金調達はどのように行う見込みか。

未来社会ショーケース事業の各事業に参加いただける企業を募集します。
(資金・施設・物品・役務提供による企業・団体の参加を想定しています。)
時期等は各事業によって異なりますが、まずは各事業で中核を担って頂く協賛企業・団体を先着順に協議し、
随時決定していく予定です。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

未来社会ショーケース事業出展　バーチャル万博について

Q.14　バーチャル万博の検討状況について知りたい。

バーチャル万博の検討状況は本資料のとおり、バーチャル会場、会場内XR等演出、サイバー万博(仮称)の３領域で進めていきます。

Q.15　バーチャル万博について、企業はどのように関わることができるのか。

バーチャル会場・サイバー万博については、当協会とプラットフォームを構築いただける企業をまず募集します。
バーチャル会場内のコンテンツのご提供については、プラットフォーム構築を具体化する中で、参加スキームを検討し、お知らせする予定です。
また、サイバー万博についてのコンテンツについては、SDGsに関する活動をしている方々、アクションを起こしている方々等、本日ご説明したサイバー万博のコンセプトに賛同いただける方々とコラボレーションしてきたいと考えています。
詳細は別途お知らせいたします。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

未来社会ショーケース事業出展　バーチャル万博について

Q.16　オンライン空間のみでの未来社会ショーケース事業参加や催事参加、営業参加は可能でしょうか。

参加方法も含め、バーチャル会場の仕組みについて、今後検討していきます。
現段階ではまだ決まっておりませんが、具体的なアイデアをお持ちの場合は、個別にご相談ください。
ただしバーチャル会場におけるバーチャルパビリオンへの出展にあたっては、リアルでの出展（もしくはこれに準じる一定の条件）等があることを前提とする方向で考えています。

Q.17　バーチャル万博への参加枠について、バーチャル・サイバー万博上にて、様々なコンテンツ等を提供・EC(電子商取引)等の営業をしたい場合は、どういった参加枠・予算がありますでしょうか。

バーチャル会場・サイバー万博はまずは基礎となるプラットフォームの構築を先行して行います。
それぞれのコンテンツのご提供、ECの営業については、プラットフォーム構築を具体化する中で、
参加スキームを検討していきます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

「TEAM EXPO 2025」プログラムについて

Q.18 「TEAM EXPO 2025」プログラムは、期間中、どのように紹介がなされ、どのようにベストプラクティスが決まるのか。

「TEAM EXPO 2025」プログラム取組内容は、フューチャーパークにおける展示ブースにて展示予定です。
ベストプラクティスの選定方法は、今後検討していきます。

Q.19 共創チャレンジの取組で催事に参加することは可能か。

「TEAM EXPO 2025」プログラム取組内容で優れたものについて、ベストプラクティスについては、フューチャーパークにおける展示ブースにて展示予定です。
また、一般の公募により参加催事に申し込んでいただけるとともに、共創チャレンジ参加者が万博会場において、どのような形で参加いただけるかについては、今後検討していきます。

Q.20 共創チャレンジについて、万博開催までの活動、万博開催期間中の活動など詳しい内容について知りたい。

共創チャレンジは自らが描く未来を実現するために参加者が主体となって取り組む活動です。
会期前より「TEAM EXPO 2025」プログラムというプラットフォームのもとで様々な活動が集まり、共創することによって支援者を増やし、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会」を多様な参加者により実現していきます。
https://team.expo2025.or.jp/
会期中においてはフューチャーパークにおける展示ブースにおいてベストプラクティスを中心に展示・紹介していく予定です。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

営業参加について

Q.21 飲食店舗(レストラン)以外のテイクアウト売店(キッチンカーやテント)については、どのような考えを有しているのか。

キッチンカー等の配備も含め、飲食施設業態については現在計画中です。

Q.22 営業参加は入札か。内容審査は行われるのか。その時期はいつ頃か。

営業参加に係る参加決定までのプロセスや時期については現在検討中です。

Q.23 当社ブランドでの会場内出店は可能か。

企業ブランド名での出店が可能な営業施設について、公募等の参加方法も含め現在検討しているところです。

Q.24 物販で実演販売は可能か。

物販を含む営業施設の形態は現在検討中ですが、各種法令や主催者が定めるルールに基づいた
実演販売も検討しています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

広報参加、広報活動について

Q.25 広報活動について、今後開催までの４年間の戦略(対象、スケジュール、手法、予算)を示してほしい。そのうえで、企業に協力を求める点があれば早めに明示してほしい。

「大阪・関西万博　基本計画」に記載の通りであり、より詳細な広報、プロモーションの実施計画については、現在検討中です。
対象は来場者だけではなく、公式参加者や企業・団体も含みます。
また、万博終了後、万博のレガシーを伝え行動変容を促していくための広報活動も検討していきます。
現在は、主に企業・団体等に向け参加意欲を醸成する期間と考えています。
2023年には入場券の前売り販売を開始予定であり、来場者に向けた積極的な広報・プロモーションを開始することになります。
「広報参加」として、企業や自治体にも自社メディアや自治体広報等での協力を、今後、呼び掛けていきたいと考えていますが、時期、内容はこれから検討していきます。
具体的な内容が決まった段階でお知らせします。
また、出展・協賛・寄付等いただいた企業の皆さまには、ロゴマークの使用等により、万博に向けた機運醸成へのご協力を期待しています(ただし、商用利用は除きます)。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

広報参加、広報活動について

Q.26 地元への情報発信、映像制作などに貢献したいが、どのような取り組みを期待されるか。

地元メディアと連携して積極的に情報発信を行いたいと考えています。ご提案等がありましたら、広報部まで
ご連絡をお願いします。

Q.27 広報活動の中に、地元に対する情報発信は含まれているか。その場合地域のケーブルテレビ会社へも情報提供を頂けるのか。

万博の成功には地元である大阪・関西地区にしっかりと情報発信し来場意向を高めることが必要と考えています。
協会のホームページ、SNS等で情報発信を行っているのでぜひご活用ください。
また、ご提案等がありましたら、広報部までご連絡ください。一緒に大阪・関西万博を盛り上げていきたいと考えています。

Q.28 キャラクターデザインの公募は行われるか。

キャラクター策定について検討・準備しています。
先般、大阪・関西万博キャラクターデザイン公募事務局運営に係る委託事業者の公募を実施したところです。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

催事参加について

Q.29 催事はどこで実施されるのか。展示場で実施されるのか。

万博会場内で実施する催事会場は、大催事場、小催事場、メッセ、小規模なステージ、
日本伝統文化エリア（１階展示場、芝生広場、屋外小舞台）、屋外イベント広場、ギャラリーなどを
予定しています。

Q.30 参加催事の募集開始時期はいつになるか。

参加催事の募集開始は2023年度以降を予定しています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

催事参加について

Q.31 地域の町内会などで、参加出来るメニューなどが有れば聞かせて欲しい。

多くの団体がご参加いただけるよう、参加催事のエントリー方法等について今後検討していきます。

Q.32 参加催事では、企業からのプログラムの持ち込みは可能か。
【例】子どもとのアクティビティ(SDGs文脈を捉えたイベントやワークショップなど)

参加催事は、企業、団体、自治体等の参加が可能です。

Q.33 大阪の伝統芸能に特化した催事を実施して欲しい。

万博会場内に賑わいを与えるため、大阪の伝統芸能を含め会期中に様々な催事が行われるよう、取り組んでいきたいと考えています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

会場整備について

Q.34 各パビリオンやテーマ館、管理施設等のハード面整備についての具体的なスケジュールはどのように考えているのか。

各施設によってスケジュールは異なりますが、2021年度から設計に着手、2023年度から建築工事に着手する予定です。

Q.35 パビリオン等の建設工事の発注時期や発注方式、工区割等が決まっていたら教えて欲しい。

現時点では未定です。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

来場者サービスについて

Q.36 バリアフリー対策等、福祉面での対策はどのように考えているのか。

過去博や東京オリンピック・パラリンピックなどでの対応を参考に、来場者が安全・快適に過ごすことができるよう、
最適なサービスを提供することを検討しています。
併せて、新たな技術を活用したサービス(ウェアラブルデバイスなど)の提供についても検討中です。

Q.37 会場運営のボランティアの募集について、概要を知りたい。

現在検討中です。ボランティアを一元管理するボランティアセンターを設置し、センターで募集する予定です。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

持続可能性に配慮した運営について

Q.38 SDGsの観点から３R(Reduce、Reuse、Recycle)を具体的に義務付けているものはあるか。

資源の有効利用を図るため、リサイクル素材やリユース・リサイクル可能な部材を積極的に活用する等
3Rについて検討しています。

Q.39 万博内展示などでのサステナビリティー訴求の方向性は良いが、万博施設を設計レベルから見た時の環境配慮・対策はどのように考えているのか。

大阪・関西万博は、万博の運営においてもSDGs達成を実現するため、環境や社会への影響を適切に管理し、
持続可能な万博の運営を目指します。
具体的にはISO20121への適合を視野に入れて、イベントの持続可能性を管理するシステム(Event Sustainability Management System, ESMS)の導入を検討しています。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

いただいた代表的な質問への回答

リスク管理について

Q.40 新型コロナウイルス等の感染症対策についてどのように考えているのか。

新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策は、専門家を招いた検討会議を継続的に開催し、
今秋行われるドバイ博での取組みも参考にしながら、安全・安心な万博開催を目指して多角的な検討を行っていきます。

Q.41 防災対策については、どのように考えているのか。

会場となる夢洲の地盤は地震にも強く、南海トラフ巨大地震で想定される津波高よりも十分な高さを
確保するなど、津波等の心配も少ない場所ではありますが、災害対策として備蓄品や防災資機材を整備する
こととし、万が一の被災時にも、観客の安全を第一に考えた運用に配意します。

Q.42 開催中の熱中症対策について課題と対策を知りたい。

会期中に夏場を迎えますので、観客の皆様の安全に配意した熱中症対策は必須と考えます。
施設面での対策をはじめ、会場内に診療所を設置するなどの対策にも努めます。

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

問い合わせ先一覧

参加メニューへの参加希望やご不明点は、下記担当部署へご連絡ください。

パビリオン出展

企画部 出展・催事課
pavilion-shutten@expo2025.or.jp

テーマ事業協賛

企画部 出展・催事課
shutten-sanka@expo2025.or.jp

未来社会ショーケース事業出展

企画部 出展・催事課
shutten-sanka@expo2025.or.jp

会場整備参加 運営参加

企画部 出展・催事課
shutten-sanka@expo2025.or.jp

TEAM EXPO 2025 参加

戦略事業部 戦略事業課
te2025-info@expo2025.or.jp

催事参加

企画部 出展・催事課
shutten-sanka@expo2025.or.jp

営業参加

運営部 会場管理課
eigyou@expo2025.or.jp

万博応援参加

企画部 出展・催事課
shutten-sanka@expo2025.or.jp

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

共に2025年大阪・関西万博の成功を！

